通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1	1115	安宅花雄	つへかさにあけ行そらや花の旅	上浮穴郡久万町	真光寺	
2	1115	安部十九一	すれ違ふ娘に香水の風貰ひ	越智郡伯方町木浦	禅興寺	
3	1115	安部十九一	掃初のはたき当りし琴の音	越智郡伯方町木浦	禅興寺	
4	1115	安部ツネ子	散りゆきしつわもの共を偲ひつつきようも歩まん平和への道	八幡浜市真網代	金比羅公園	
5	1115	安部唐月	からすの子大口明いて鳴きにけり	越智郡朝倉村上	無量寺	
6	1115	阿部里雪	合掌造りこの冬山に保たるる	伊予三島市富郷町		
7	1115	阿部里雪	ここに見よ鼻栗瀬戸の秋夕日	越智郡伯方町熊口		
8	1115	阿部里雪	手の中に蟬を鳴かせて来る子供	越智郡伯方町木浦	禅興寺	
9	1115	阿部里雪	寺の鐘聞きつゝ去れり夕桜	越智郡伯方町木浦	禅興寺	
10	1115	阿部里雪	春風や神の賜ひし夫婦松	新居浜市山根町	内宮神社	
11	1115	阿部里雪	老鶯の聞こえ頼もし老の耳	宇摩郡別子山村	南光院	
12	1115	相原月堂	車井の音に朝もず応へけり	松山市森松町	相原邸	
13	1115	相原兵三郎	遠つ親のみ魂鎮まる丘の上に小笹はゆれて秋深みゆく	新居浜市坂井町	正光寺山	
14	1115	明石松月	雪霜に妙へし梅花の香哉　南無一心に弥陀の本願	松山市神田町	善宗寺	
15	1115	赤松月船	一、浮かびて小さき泡ひとつ　はかなく水に消えゆきぬ　面影さえもありなしの　おうに術無き哀れさよ　南無や能化の地蔵尊 二、育ちてあれば微笑みて　母とし呼びて縋り来ん　その名を呼べば顔上げて　声も明るく駆け寄らん　南無や能化の地蔵尊 三、胸にはせまる歎きあり　母には母の涙あり　この世の縁は浅くとも　深く契らん次の世に　南無や能化の地蔵尊	北条市下難波	大通寺	
16	1115	赤松襄一	龍神の住むという地大島が　まだ開かれていなかった天正の昔から　穴井の郷の漁の守りとして　灯し続けられてきた常夜燈　波の上はるか　夕日の山王小島の神の宮居に連なる　わたつみの道の豊の明り　じじとばばが　そのまた父と母が　逝く日来る日を福高寺の晩鐘とともに　日毎の暮しの初めと終りの　変ることない船路の堅い証しとして　伝え伝えてきた生命ある灯時の灯台　荒磯の風浪に永く失せていたものが　今こゝに新たなる結願の下　五月の青い潮路の中によみがえる　おゝこの里の　産土の子たちの平安を　朱鷺色の火もてとこしえに守れ　市杵島姫よ　大綿津見の神命よ	八幡浜市穴井	穴井公民館	
17	1116	秋山真之	接敵艦見之警報聯合艦隊欲出動撃滅之本日天気晴朗波高	松山市梅津寺町	梅津寺遊園地	
18	1116	芥川謙脱	見捨ては又咏み還すこともあれと親にいのちを永く譲ら舞	周桑郡丹原町古田	芥川大庄屋墓地	
19	1116	朝家万太郎	石柱石欄浮水明　乾城山下三輪橋　横往来小計成始　車馬轔々倍旧行	北宇和郡吉田町	吉田大橋畔	
20	1116	天野好直	子等は征き大師詣りや秋の暮	新居浜市阿島	安養寺	
21	1116	天野好直	この濱を拓きし人の面影を語り伝えや松よ蘇鐵よ	新居浜市多喜浜	天野邸	
22	1116	天野柳糸	入園児のエプロン白し花曇り	大洲市大洲	大洲幼稚園	
23	1116	有田華樹	高縄嶺珠とし抱き花芒	北条市小川粟井坂	閑林園	
24	1116	有田洋右	この道を　小林一茶も　学信も　中江藤樹も蔵沢も　おへんろさんも　其他みんなの人が　通った道ぞ　なもし	北条市小川粟井坂	関所跡	
25	1116	有馬白陽	鶯や墨する程に育つ詩	北条市上町	有馬邸	
26	1116	有馬白陽	近江聖人立志の人や菊薫る	北条市別府	北条南中学校	
27	1116	有馬白陽	朝会の列きちとして雪遠嶺	北条市常竹	粟井小学校	
28	1116	有光輝一朗	しろがね能雲わきあがるひむがしのやまなみながるるごとく迫り来	伊予郡松前町西高柳	有光邸	
29	1116	安藤正楽	木をもみ火を得て食ひ地を掘り水を得てのむてふわれ幸福なるかな	宇摩郡土居町根々見		
30	1116	安藤太蔵	秋はれや鶴毛出て舞へまつ能上尓	宇摩郡土居町	誓松	
31	1116	安藤寛	志きつめし砂の遊尓は尓花椿啄み乎とす比よどり能ゐて	新居浜市八雲町	合田邸	
32	1116	安藤道治	学び庭を産み育てたる功しを永久に讃えてともに学ばん	上浮穴郡久万町	上浮穴高等学校	
33	1116	安藤緑山子	風鈴やめしいの人の澄す耳	温泉郡川内町	ガリラヤ荘	
34	1116	井関光葉	郭公や吾は杣の子杣の親	上浮穴郡美川村梨の下		
35	1116	井谷正命	水清くみどりの郷のわが家にも静かに住めぬ世のきずなかな	北宇和郡日吉村	明星ケ丘	
36	1116	井谷正命	吾こそは貧しくなるも吾が郷の栄え行くこそ楽しかりける	北宇和郡日吉村	明星ケ丘	
37	1117	井手淳二郎	浅緑あかるく日はたけてかつこう鳥ぞ鳴きとよむなる	松山市石手二	井手邸	
38	1117	井手淳二郎	いわし雲ながれてすぎし大空の藍より青きつゆくさの花	松山市石手二	井手邸	
39	1117	井上明	出石嶺遠く空澄みて　茜かがやく朝影に　見よ荘厳の光満つ　きわむ学びの道遙か　ああ限りなき我が真理	八幡浜市松柏	八幡浜高等学校	
40	1117	井上桂岱	はつ秋や今日より軽き旅ころも	周桑郡丹原町徳能	金仙寺	
41	1117	井上桂岱	龍虎なせし雲雰おかし秋の山	周桑郡丹原町徳能	金仙寺	
42	1117	井上春甫	元朝や撥いま到流第一鼓	北条市八反地	国津比古命神社	
43	1117	井上春甫	巫女舞ふや袖に旭の映え神の春	北条市下難波	貴布弥神社	
44	1117	井上省一	二人の愛孫と道づれに若きおしどり永遠の旅老人残りいかに生きなん	東宇和郡宇和町	親子菩薩堂	
45	1117	井上哲了	帆にかけて以九千代満出も名をのこ寿	松山市高浜一黒岩	高浜工作所前	
46	1117	井上正夫	南無三宝七十歳にはやとなり	松山市湊町五	松山市駅前	
47	1117	井上正夫	南無三宝七十歳にはやとなり	伊予郡砥部町	井上正夫墓地	
48	1117	井下猴々	日々晴れの夜々の星なる夜学哉	北条市鹿峰	積善寺	
49	1117	井門毎木	薫風や瀬戸に吸るゝ船みな矢	越智郡伯方町	開き山	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
50	1117	五百木小平	白芙蓉か細く首の傾くにさらさら時の流れ止まずも	松山市船ヶ谷町	諸山積神社	
51	1117	五百木飄亭	せゝらぎや山吹もある道すがら	越智郡伯方町木浦	阿部邸	
52	1117	五十崎杏沖	堂成りて銀杏三百五十年	松山市神田町	定秀寺	
53	1117	五十崎古郷	寝待月灯の色に似て出でにけり	松山市余戸中二	五十崎邸	
54	1117	伊東巨竹	朝顔や時限りなき職はじまりぬ	周桑郡丹原町湯谷口		
55	1117	伊藤牛歩	乳母か魂のちゝ色に咲くといふ桜	松山市南江戸五	大宝寺	
56	1117	伊藤牛歩	展望の眼をうつし見る桜かな	松山市南江戸五	大宝寺	
57	1117	伊藤金作	ふるさとの黒瀬は恋したずね来て産土神に幸を祈らむ	西条市黒瀬	光昌寺	
58	1117	伊藤進臣	帰り路を問へばこたへむ花の山	新居浜市大生院喜来		
59	1117	伊藤抱雪	露の世の輪廻一万二千年	上浮穴郡美川村	上黒岩岩陰遺跡	
60	1118	伊藤隆健	洞中の弥陀にあきの西日さす	上浮穴郡美川村	岩屋寺	
61	1118	伊藤隆健	峰々は大荘厳の仏菩薩縷々説法す渓川の声	上浮穴郡美川村	岩屋寺	
62	1118	生田蝶介	雲なしといへども雲のはて遠く佐田の大岬空をつらぬく	東宇和郡宇和町	法華津峠	
63	1118	池上浩山人	鳴子引けば全山の露さかだちに	松山市港山町	観月庵	
64	1118	池内たけし	山に雲見馴れしものに露涼し	伊予郡砥部町拾町	稲荷邸	
65	1118	池内正紀	菊尓月鶴鷺能苑尓栄うなり	松山市市坪町	池内邸	
66	1118	池内正紀	合流の生まれし里や明の暮	松山市市坪町	池内邸	
67	1118	池内正紀	春暁や伸び行家乃庭能樹々	松山市市坪町	池内邸	
68	1118	池内正紀	年毎に青田減り行く城下哉	松山市市坪町	池内邸	
69	1118	池内正紀	橋三条出合磧や揚雲雀	松山市市坪町	池内邸	
70	1118	池内正紀	橋三条出合磧に揚雲雀	伊予郡松前町西高柳	烏谷邸	
71	1118	池内正紀	好日向芝生に遊べ寒雀	松山市市坪町	池内邸	
72	1118	池永武義	われと我が影が一途に墓拝む	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
73	1118	池永照次	俤能以満寿やう奈利蓮の上	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
74	1118	池永照次	此先の春まだ長し楳能花	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
75	1118	池永ハツヱ	白楳能ちりても失せぬ薫りかな	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
76	1118	池の坊専啓	鶴鳴くや万つは千とせのいろかへす	松山市勝山町二	常楽寺	
77	1118	池の坊専正	年を経て花に遊へる君か名はなをいつまでも世に香をらまし	松山市勝山町二	常楽寺	
78	1118	池原盛義	日能本の国を飛らきし神々の教のまゝ尓国やひろめむ	周桑郡小松町新屋敷	一之宮神社	
79	1118	石井義郷	花見れば齢ぞのぶる世の人の老ぬ薬や桜なるらむ	松山市南江戸五	大宝寺	
80	1118	石川庫一	都盤なる松毛深由きの化粧哉	宇摩郡土居町	誓松	
81	1118	石川重次郎	近よれば一重ずつ退く花の雲	新居浜市上泉町	原田大師堂	
82	1118	石川瑞山	加茂川と中山川の三角洲拓き栄ゆるうまし吾が里	西条市禎瑞	嘉母神社	
83	1118	石川荘太郎	明月や一夜の旅を草の上	新居浜市上泉町	原田大師堂	
84	1118	石川椿	二代目のしだれ桜や巳酉年	川之江市川滝町下山	椿堂	
85	1118	石川椿	法会あり村にひろがる花の鐘	東予市高田	蘇鉄堂	
86	1119	石樽千亦	知ゝ迩無可ふ厳しさして船の上ゆいしつち山能朝すかた見流	西条市西田	石槌神社	○
87	1119	石田波郷	秋いくとせ石鎚を見ず母を見ず	松山市西垣生町	垣生小学校	
88	1119	石田波郷	秋いくとせ石鎚を見ず母を見ず	北条市小川粟井坂	閑林園	
89	1119	石田波郷	朝顔の紺の彼方の月日かな	松山市西垣生町	石田邸	
90	1119	石田波郷	寒椿ついに一日のふところ手	松山市余戸中二	五十崎邸	
91	1119	石田波郷	鵙高音唐錦柿をかゝやかす	松山市余戸中三	五十崎邸	
92	1119	石丸好学	八千代まで栄ゆる菊の帝かな	上浮穴郡久万町上畑ノ川		
93	1119	石丸暁石	こゝにまた逢ひし遍路の親しけれ	川之江市川滝町下山	椿堂	
94	1119	石村王禅	各々や月に重ぬる小盃	新居浜市滝の宮町	滝の宮公園	
95	1119	石村王禅	若宮の跡とて名のみ秋の声	新居浜市新田町一	新田公民館	
96	1119	稲荷豫土	このまるゝまゝ手作の豆の飯	伊予郡砥部町拾町	稲荷邸	
97	1119	稲生梅翁	まゝならぬ浮世はなれて神の里	八幡浜市大平	斐光園	
98	1119	今井つる女	渦汐にふれては消ゆる春の雪	今治市波止浜	波止浜公園	
99	1119	今井つる女	帯目の美しかりし花の影	川之江市川滝町下山	椿堂	
100	1119	今井美智子	祖父母らの学舎跡をなつかしむ	周桑郡丹原町北田野	田野支所	
101	1119	今川七郎	鐘鳴れば霧の学園静かなり	大洲市西の門	松並木	
102	1119	入多泰	土佐の海の潮の遠鳴山越えて聞ゆるほどに風向きかはる	南宇和郡一本松町	一本松公園	
103	1119	岩井定雄	母の手にとりし甘柿どの実にもはは育てし小枝つきをり	新居浜市新須賀町三	堀江神社	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
104	1119	臼井静雄	若人は大空に夢を抱いて　この小松に来たり　身心鍛え技を練り　未来にパイロットを夢みん　大東亜戦争に百有余名　祖国防衛の人柱たらん　一機必中大空に散る　あゝその心いかばかり	周桑郡小松町南川	香園寺	
105	1120	宇田零雨	石手寺の松を拝みて年迎ふ	松山市石手二	石手寺	
106	1120	宇都宮杏泉	古乃萩の下露潤ひて睦み栄えむ大平の里	八幡浜市大平	萩森神社	
107	1120	宇都宮丹靖	いしぶみ乃石に降込時雨かな	松山市石手二	石手寺	
108	1120	宇都宮丹靖	梅か香の満わたりけり天か下	松山市久保田町	履脱天満宮	
109	1120	宇都宮丹靖	何事もあなた任の柳かな	松山市一番町二	専念寺	
110	1120	氏本浦平	千早振可美の霊乃礎乃奈礼る母口み能口口なりけり	八幡浜市大平	斐光園	
111	1120	内海淡節	涼しさや西へと誘ふ水の音	松山市南柳井町	石手川堤	
112	1120	江島為信	問人能哀とも見よ松陰能石尓な希名の残流ばかりを	今治市山方町二	海禅寺	
113	1120	江島為信	寸衷誰懇是青天　勲績未成恨百千　骸骨雖埋泉下土　忠心義膽在君邊	今治市山方町二	海禅寺	
114	1120	江島為信妻	めぐりあはん後の世かけて恋衣きつ都な連にしむかしわするな	今治市山方町二	海禅寺	
115	1120	江島為信妻	夕露と消しも志らで古郷能妹の垣根に月やすむらん	今治市山方町二	海禅寺	
116	1120	英風	まつ鳥や同行二人笠の露	西条市朔市	隆昌寺	
117	1120	燕圃	よしなしこと書ひかへ春の名残かな	伊予三島市井関		
118	1120	小笹之屋時化雄	四国山たかく能ぼりて御き榊いつの皇霊を仰ぐもろ人	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
119	1120	小沢子竜	口口さむる枕に重く秋乃風	南宇和郡西海町内泊		
120	1120	小沢種春	日本の国の教を身にしめて猶唐土のふみを学ばん	南宇和郡西海町内泊		
121	1120	小沢里風	一生を奇麗に饒の世に急ぐ	南宇和郡西海町内泊		
122	1120	小沢里熊	咲くは散る花や本来無東西	南宇和郡西海町内泊		
123	1120	小野奇丈	む可しこ乃道草遠志つ春の月	新居浜市田ノ上一	大師堂	
124	1120	小野虎道人	反四石むら一番乃米つ久り	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
125	1120	小野田勇	美しい町には　美しい女が生まれる　美しい町は伊予大洲　美しい女はおはなはん	大洲市新町	国鉄伊予大洲駅前	
126	1121	小原六六庵	割拠海南称七雄　当年偉構一眸中　三層楼閣聳雲際　道後平原夕日紅	松山市丸之内	東雲神社	
127	1121	小原六六庵	修験年々道意鐘　法螺声裡上雲峯　挿天傑立山容巌　鎮護皇州擬剣鋒	温泉郡川内町	高須賀邸	
128	1121	小原六六庵	神祐古来偉功あり　炳然たる威徳玉玲瓏　人栄え村富む一千載　仰ぎ望む高家守護の宮	松山市北斎院町	高家八幡神社	
129	1121	小原六六庵	奮然蹶起唱勤王　堅守孤城意気剛　来訪当年争戦跡　表忠碑畔立斜陽	松山市星岡町	星乃岡荘	
130	1121	尾崎行応	奇岩怪石緑台封　一径斜通三十峰　脚下忽開大世界　聖容慈眼満霊聳	西宇和郡三瓶町三十峰	音羽滝	
131	1121	尾崎政治	ふるさとや山の上まで麦の秋	南宇和郡御荘町	御荘町役場	
132	1121	尾崎迷堂	春立つや神うつそみのわたの潮	北条市鹿島	鹿島公園	
133	1121	尾崎行雄	人の世の便益ますは善事これをへらすは悪事なりけ里	越智郡岩城村	岩城村役場	
134	1121	尾崎隆次	松能木はいろも変らぬ深かみ登梨	宇摩郡土居町	誓松	
135	1121	尾上勇	瀬戸の内海見下して　石鎚の峯仰ぎつゝ　赤き心の若鷲が　魂鍛え技を練る	周桑郡小松町	小松企業ゴルフ場	
136	1121	越智欣二	みな神になれとや神の守りけん神のみすゑのたねにしあれば	新居浜市一宮町一	一宮神社	
137	1121	越智水草	あたゝかき陽ざしまかきの子菊にも	北条市辻権現堂	越智邸	
138	1121	越智水草	露やがて手にしとどなる花鋏	北条市小川粟井坂	大師堂	
139	1121	越智助四郎	年々尓ミど里色ます老ま津もちかひ乃松尓保こりか保する	宇摩郡土居町	誓松	
140	1121	越智村雨	草庵の夕暮れ涼し門清水	松山市南町一	越智邸	
141	1121	越智奨	御仏のみ迎へ来たり今日よりは蓮の臺に吾生き通寿	今治市山方町一	大谷霊園越智家墓	
142	1121	越智誉六	冬荒の石鎚風身に受けて今日も学ばん先人の道	温泉郡川内町	川内中学校	
143	1121	織田子青	雲の影すだくむしの音瓢寺	今治市別宮町三	南光坊	
144	1121	織田子青	呼とめて遍路笠をぞぬがせける	今治市別宮町三	南光坊	
145	1121	織田子青	ただ一人吹上城のあとに来て雲雀ききつつものをこそ思へ	今治市通町三	吹揚公園	
146	1121	織田子青	夏があくびをしているようだ　桐のひろ葉がだるそうに　さよらさよらとゆれている　夏のあくびは七十五日　長い長いと畑の芋は　だるくてねむくてゆれている　夏が畑であくびをしている	周桑郡小松町	石根小学校	
147	1122	織田子青	展望鎚峰摩碧空　龍翔鳳舞盡天工　雲埋銕瑣重巌峙　霧擁石門危逕窮　千尺懸泉飜月白　萬年堆雪暎暾紅　朝奇暮幻崔嵬絶　岱岳　山欲讓雄　彖石鎚　製古　希子青源	今治市通町三	吹揚公園	
148	1122	織田子青	別宮山老刹　雲樹影深沈　瓢笠詩雙絶　長留遠近心　　次翠翁瑤韻以述懐賛雙寿碑	今治市別宮町三	南光坊	
149	1122	大江昭太郎	火を伝ふ薪ぞゆたけし内の子のわかきが継がむ君のいさをし	喜多郡内子町内子	本町広場	
150	1122	大久保利通	いく山か隔てたる夜の夢なれば都故郷行衛しらなみ	西宇和郡瀬戸町	三机八幡神社	
151	1122	大沢自海	まだしらぬ暁消むふるさとに執えて帰る法のみ燈	周桑郡丹原町古田	西山住職墓地	
152	1122	大沢自観	我がいほの月すがすがし後の世のはちすの上に見る心地して	周桑郡丹原町古田	西山住職墓地	
153	1122	大沢自聚	西山の峰の紅葉に色そえし松の緑そ今は恋しき	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
154	1122	大沢自性	後の世の誓ひわすれず老らくの心すみゆく入相の鐘	周桑郡丹原町古田	西山住職墓地	
155	1122	大島梅屋	門前に野菊咲きけり長建寺	松山市御幸一	長建寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
156	1122	大田正志	放牧の牛が自らつけし道有刺鉄線の柵に沿ひ伸ぶ	上浮穴郡柳谷村	姫鶴平	
157	1122	大高子葉	梅てのむ茶屋も有へし死出の山	松山市末広町	興聖禅寺	
158	1122	大塚鶯谷楼	谷川に竿長すぎる鮴を釣る	東宇和郡城川町遊子谷	誓願寺	
159	1122	大塚鶯谷楼	牡丹切るはやるこころを押えては	東宇和郡宇和町	大塚邸	
160	1122	大塚乳出	かやに月さして蚊の声わすれけり	今治市風早町四	正法寺大塚家纂	
161	1122	大塚四十雀	神意これ老樹自梅香たちけり	東宇和郡城川町遊子谷	天満神社	
162	1122	大西悦一	緑蔭にわが影のなき安けさよ	宇摩郡土居町大川		
163	1122	大西要作	有難や神の手許に帰りなん千代もつきせぬ我が身なりけり	周桑郡丹原町徳能	墓地	
164	1122	大野岬歩	一輪の椿が藪を明るくす	松山市南高井町	南山苑	
165	1122	大野岬歩	山容のせまりて匂ふ夜の新樹	松山市道後樋又	大野邸	
166	1122	大野静	白雲のゆききにまかせ冬の日をかの山かげりこの村照れり	上浮穴郡久万町下畑野川	ふるさと村	
167	1123	大野静	むかしむかし日本のくにに陽か照りて父のこゑにてもみすりの声	松山市居相町	伊予豆比古命神社	
168	1123	大橋夏女	春山のこゝにおはせり観世音	大洲市柚木	如法寺観音堂	
169	1123	大橋不泥	春川や扇開きに竹筏	大洲市柚木	如法寺観音堂	
170	1123	大原其戎	敬へばなほもたゞしや花明り	松山市三津二	美穂神社	
171	1123	大原其戎	明月や丸うふけゆくものの影	松山市大可賀一	三津公園	
172	1123	大原其沢	造作なふ共に消えけり雪仏	松山市大可賀一	三津公園	
173	1123	大森春恕	淋しさを鴫さへ逃げてうらの秋	北条市小川粟井坂	大師堂	
174	1123	大和田建樹	あけくれにわが子教へて今ぞしるわが子教へしちちの心を	宇和島市文京町	明倫小学校	
175	1123	大和田建樹	歓呼の声に送られて　今ぞ出で立つ父母の国	宇和島市丸ノ内一	南予護国神社	
176	1123	大和田建樹	汽笛一声新橋を　はや我が汽車は離れたり　愛宕の山に入り残る　月を旅路の友として	宇和島市錦町	国鉄宇和島駅前	
177	1123	大和田建樹	わがふる里の城山に　父と登りてながめたる　入江の波の夕げしき　忘れぬ影は今もなお	宇和島市錦町	国鉄宇和島駅前	
178	1123	岡葵笠	千世可計帝無須布架幾年夜禹米都婆基	松山市末広町	正宗禅寺	
179	1123	岡崎路庵	国訛り縁に重ねし遍路笠	松山市石手三	一路庵	
180	1123	岡崎路庵	仕合せの鐘のわたりて去年今年	松山市石手二	石手寺	
181	1123	岡崎路庵	思安和施者同行二人之一路可奈	松山市石手三	一路庵	
182	1123	岡田大鳳	日の出にも負けぬ夕日や鯨山	今治市馬越町二	安養寺	
183	1123	岡田弘	西山の上に淡き月ありて今朝はひよとりの鳴く声多し	東予市石田	岡田邸	
184	1123	岡田広稔	塹壕の中より蝶の翔ちにけり	松山市土居町	萬福寺	
185	1123	岡田包城	炎天に来しお遍路に塩乞はれ	松山市高井町	西林寺	
186	1123	岡田宥秀	西山の鐘のひゞきぞいやさゆる自聚和尚の説法の声	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
187	1123	岡部義栄	牡丹の花開き傍にお若くいます我らの先生	周桑郡小松町西町	岡部邸	
188	1123	岡本碩堂	春の風ふしは昔をいまもかな	西条市大町	大念寺	
189	1123	荻野梅光	身の徳は無事に如くなし夕すゝみ	東予市壬生川	覚宝寺	
190	1124	奥平鶯居	散と見し幻消て花に月	松山市道後湯之町	円満寺	
191	1124	折井愚哉	下闇に清水湧くなり行々子	宇摩郡土居町根々見		
192	1124	甲斐順宜	消ぬ口空や充んつゆの玉	北宇和郡吉田町立間	大乗寺	
193	1124	加藤乙風	ひとり来てひとり帰さの旅なればこころすみゆく道芝の霧	宇摩郡土居町久保		
194	1124	加藤乙風	我はけふおもひ立けり秋の旅	宇摩郡土居町久保		
195	1124	加藤泰通	澄む水や清き心の流れにて永に栄えんふるさとの園	伊予郡双海町上灘	東峰池畔	
196	1124	香川実載	きわやかやむかし倭寇の拠りし島	越智郡伯方町北浦船越		
197	1124	香川実載	初詣で神ながらなる楠大樹	越智郡大三島町	大山祇神社	
198	1124	香川実載	初詣で倭寇の踏みし土の色	越智郡伯方町熊口		
199	1124	香川実載	春潮の船折り瀬戸を間切る艇	越智郡伯方町有津		
200	1124	香川実載	鎔鉱炉いま煙りなく土用晴	越智郡伯方町木浦		
201	1124	賀川豊彦	伊予灘の櫛生の里の谷下るせゝらぎ聞きぬ夜は更けにけり	喜多郡長浜町櫛生	大本邸	
202	1124	歌遊	おさがりやいくへ俵を積薫り	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
203	1124	歌遊	きさらぎや独はなれて馬一つ	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
204	1124	歌遊	としとしや人のロらむ花の宮	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
205	1124	歌遊	鳥居よりうへは吹なり春の風	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
206	1124	歌遊	なら坂や下駄からかさで春の人	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
207	1124	歌遊	春の人とはおもへども庵の主	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
208	1124	歌遊	春の夜やよしなきことに高笑	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
209	1124	歌遊	春の夜や嫁すすめ人の又ひとり	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
210	1124	歌遊	梟の声やおぼろに月の笠	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
211	1124	歌遊	降ばふるものかな春の雪じやとて	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
212	1124	歌遊	古家のこぼつ音して日の長し	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
213	1124	臥牛洞狂平	我師この世に在す比しもは　ひとへに其師の道を荷ひて　雪に氷に身をこらしつゝ　夏野は脚を草に焦して　道には秋の露いとはすも　門は葎の縅も閉てん　萩には風の音の有しを　二見の浦の貝の数数　人をめくみの深けれはこそ　世を捨人のなみにあらすもこの日のもとのすえすえ　蝦夷か千嶋もそとのはまへも　春のなかめのこゝろのとけく　岩のはさまも住うからねは　咲ちる事も風にまかして　心の花はつねに咲しを　はるのあらしのさはつれなくて　寐室にやとせる月も荒しよ　そよ村雲のたちかくしにし　其きさらきの宵の間の夢　覚えにし魂をこゝにうつして　今も花さくかけそ尊ふとき　維石不言　謎文以伝　蕉下獅子菴門人　臥牛洞狂平　　宝暦五乙亥稔二月七日	松山市道後湯之町	円満寺	
214	1125	鶴巣館五粒	我影も水に涼しき笑ひ哉	越智郡菊間町池ノ原	掌禅寺	
215	1125	学信	すめる世にまたもあわ井の水ならばたち帰り来てかげうつさまじ	北条市粟井坂	大師堂前	
216	1125	柏紅葉	黄昏るゝ院に人なし白桔梗	松山市土居町	萬福寺	
217	1125	梶谷永五郎	汝の郷土を開発する者は汝自らなり	大洲市上須戒	上須戒小学校	
218	1125	梶谷承慶	うつゝにはすべなきものか万代も阿かぬ此の世にすみはてすして	八幡浜市広瀬	萬松寺	
219	1125	梶原光男	朝風かおる山脈を　おおしくそびゆ城のように　仰いできょうもはつらつと　仲よしこよしがっちりと　ひとみあかるく学ぶ学園　あすの日本を築く学園　われらの付属小学校　われらの付属小学校　希望の窓が陽に光る　理想の花がさきにおう	松山市持田町一	愛媛大学付属小学校	
220	1125	梶谷承慶	うつゝにはすべなきものか万代も阿かぬ此の世にすみはてずして	八幡浜市広瀬	萬松寺	
221	1125	勝又一透	わが齢を妻の追ひくる水草生ふ	松山市和泉町	堀内邸	
222	1125	勝間田稔	萬代もくちぬことなしみずくきのつたなき歌を石に残して	松山市新立町	多賀神社	
223	1125	門田一貴	秋風や昨日のごとくひとりゐて	伊予市灘町	門田邸	
224	1125	門田一貴	石鎚も師の句碑もよし菊日和	伊予郡砥部町	門田邸	
225	1125	門田一貴	神代なる樹令をいまに藤芽ぶく	伊予市	稲荷神社	
226	1125	門田一貴	狸名はおさんと呼ばれ月おぼろ	伊予市灘町	門田邸	
227	1125	門田一貴	宝珠寺より蝶下りてくる春の雨	伊予市下吾川銀杏通り		
228	1125	門田蘇生子	苗札に従ふごとく萌え出でぬ	伊予郡砥部町麻生	麻生小学校	
229	1125	門田梅雪	母の忌の静かに午後の冬樹照る	松山市石井和泉町団地		
230	1125	門田芳玉	白雲は柿の大樹の上ゆけり	北条市本谷	雲門寺	
231	1125	門屋春風	麗かや平和の碑塚とこしえに	松山市石手三	石手陶苑	
232	1126	金子片水	天正の矢叫を啼け時鳥	新居浜市滝の宮町	滝の宮公園	
233	1126	金本兆平	下々の下の男を造る無智と慾	伊予市上野上郷	武智邸	
234	1126	亀田小蛄	鵬程や春風衝いて三万里	松山市湊町三	世良邸	
235	1126	烏谷酔月	鴫な久や水明して水くるゝ	伊予郡松前町西高柳	烏谷邸	
236	1126	烏谷渓松	松も過ぎ土に親しむ己が幸	伊予郡松前町西高柳	烏谷邸	
237	1126	川田順	赤石の山ほととぎす落葉松木づたい鳴きて高くわたりぬ	宇摩郡別子山村保土野		
238	1126	川田順	地中にてはたらくことは慣れながら皆大山祇に礼して這入る	新居浜市角野新田町三	別子記念館	
239	1126	川田順	朝山の入坑時刻のざわめきのしばらくにしてほとときすの声	宇摩郡別子山村筏津	筏津山荘	
240	1126	川端龍子	紫に石鎚立ちて花芒	周桑郡丹原町明徳	安養寺	
241	1126	川端龍子	明月や滴るごとき椿の葉	川之江市川滝町下山	椿堂	
242	1126	川村驥山	躋山還渡水　八十八靈區　寺々留詩偈　歴遊暦日無	今治市別宮町三	南光坊	
243	1126	川本臥風	城山が見えている風の猫柳	松山市持田町一	愛媛大学付属中学校	
244	1126	川本臥風	すゝきの葉ミ那すきとほり月の空	新居浜市船木町池田	船木神社	
245	1126	川本黎明	秋もはやながるる水にゆく雲に	新居浜市田の上	近藤邸	
246	1126	河井梁定	城山を池にうかべて夏の月	松山市御幸一	来迎寺	
247	1126	河上卯七	寝ごころや春も十日乃夜の雨	今治市山方町一	来迎寺	
248	1126	河上卯七	冬乃月只松風の世界可那	今治市山方町一	来迎寺	
249	1126	河上卯七	枕して耳つぶされやかんこ鳥	今治市山方町一	来迎寺	
250	1126	河東碧梧桐	一軒家も過ぎおちばする風のまゝに行く	上浮穴郡久万町古岩屋		
251	1126	河東碧梧桐	きミを待たしたよ桜散る中を歩く	新居浜市角野新田町三	大山積神社	
252	1126	河東碧梧桐	さくら活けた花屑の中から一枝拾ふ	松山市二番町四	市役所前	
253	1126	河東碧梧桐	釣舟見れば鱚のつりたく波足洗ふ	川之江市川之江町	城山公園	
254	1127	河東碧梧桐	霧は屋根を西下りつゝ峰々の日落ちんとす	上浮穴郡面河村	土小屋	
255	1127	河東碧梧桐	山川艸木悉有仏性	松山市東方町	大蓮寺	
256	1127	河本善耕子	月従いて汽車ふるさとへ古里へ	松山市土居町	萬福寺	
257	1127	河本南牛史	恵栄なもしお椿まいり道後の湯	松山市居相町	伊予豆比古命神社	
258	1127	菅弘宣	悲願千仏算五百　戦跡尋弔沖縄島　残骸今視幾断腸　弘誓霊光照南海	八幡浜市広瀬	万松寺四国山霊場	
259	1127	菅巌山	大杉と尊像並び時雨けり	川之江市金田町	三角寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
260	1127	菅巌山	皇紀無比富士あり桜咲く御国	宇摩郡土居町長津		
261	1127	菅巌山	蓮の香や極楽浄土此所にあり	西条市洲之内甲神戸	明運庵	
262	1127	菅松圃	露涼シ月ノ御舟ノ不来迎	今治市町谷	三島神社	
263	1127	菅松圃	春風やほろ酔いながら馬の上	今治市町谷	三島神社	
264	1127	菅卵角	露おひて遠退く空の気色かな	西条市氷見	清林庵	
265	1127	閑院宮妃	いまはとてしぬを惜しまぬ武士の心に似たる山ざく羅可那	越智郡菊間町浜	遍照院	
266	1127	鬼外	余念なく静に月を眺けり	伊予三島市井関上		
267	1127	木喰五行上人	木喰もそばのこどもにだまされてまた浮世にうろたえておる	伊予三島市中之庄町	光明薬師堂	
268	1127	木地春十郎	山をさき家を埋し暴雨かな	松山市太山寺町	太山寺	
269	1127	木下甘露門	泥負ふて動かぬ亀や柳散る	上浮穴郡美川村	美川西小学校	
270	1127	木原鉄之助	翁は町を一人立ちさせた　四十有余年太陽の落ちた違い海　おっ難船だ　助けてくれ！　叫び声が胸をかきむしる　護岸港の改修光りは町に輝いた　戦争は何もかも奪った　だが翁はここに　町の父として復元した	伊予市灘町	五色浜神社	
271	1127	木村岡右衛門	身寄浮雲滄海東　久愆恩義世塵中　看花対月無窮恨　散作暁天草木風	松山市末広町	興聖禅寺	
272	1127	木村渓月	鵙猛り少年駈けて草に伏す	越智郡大三島町	大山祇神社	
273	1127	紀貫之	千早振る神の心やなびくらむ卯月の匂う花垣の里	北条市猿川原		
274	1127	紀貫之	ゆくけふもかえらん時も玉ほこのひきもの神にいのれとぞ思ふ	松山市堀江町大谷	幸乃神社	
275	1128	紀親安	蔭山の花は咲けどもちりくちて草の都の花さかり見む	東宇和郡城川町土居窪野		
276	1128	起柳	うぶすなの神はかしこしとこ鎮め	伊予市下三谷	埜中神社	
277	1128	寄僻	今日は一人雪の広野に出たりけり	新居浜市多喜浜		
278	1128	喜	秋の空澄より外はなかりけり	松山市一番町二	専念寺	
279	1128	喜久叟	卯の花の粥食ひ飽て月の旅	越智郡菊間町池ノ原	掌禅寺	
280	1128	葵山	瀧の音遮ぎるものに変りけり	喜多郡長浜町白瀧	白瀧公園	
281	1128	菊池啓泰	千丈の清き流れに　集いたる若き命よ　友愛のあつき契りに　むつまじく正しく生きん　ああ松柏われらが学友　宇和の海みどりたゆらに　みなぎるは若き力よ　吹きすさぶあらしに耐えて　たくましく雄々しく生きん　ああ松柏われらが母校	八幡浜市松柏	松柏中学校	
282	1128	菊池慎治	吾里乎安気久満多九守良牟刀告賜波須存嘉志許迦梨計留	八幡浜市広瀬	四国山霊場	
283	1128	菊池木亭	市一番地鎮座小社初雀	八幡浜市昭和通	須崎八幡神社	
284	1128	菊池木亭	茶釜塚明日にも笹子訪れむ	八幡浜市矢野町	八幡神社	
285	1128	菊池木亭	八方の風に芭蕉の応へゐる	八幡浜市神宮前	大神宮	
286	1128	衣笠内大臣	つれなきは岩城の浜能しき波の何と心をかけそしめ希む	越智郡岩城村島本陣	岩城郷土館	
287	1128	清	花ハ美しい	今治市風早町四	西蓮寺	
288	1128	清岡長言	注連廻し斎垣の松ハ年を経てつく杖さへも朽ちはてにけり	西条市中野甲	伊曾乃神社	
289	1128	御風	身ひとつになって涼しいわかれかな	西条市黒瀬	光昌寺	
290	1128	行信	石据える手にきて蟻が喰いさがる	松山市石手二	石手寺	
291	1128	桐野花戎	神馬にも打撒きくれて初詣	西条市中野甲	伊曽乃神社	
292	1128	今上陛下	いそとせもへにけるものかこのうへにさちうすき人をたすけよといのる	北条市北条	北条市役所	
293	1128	今上陛下	久谷村を緑にそむる時をしもたのしみにして杉うゑにけり	松山市久谷町大久保		
294	1129	今上陛下	久谷村を緑にそむる時をしもたのしみにして杉うゑにけり	松山市久谷町	坂本小学校	
295	1129	今上陛下	久谷村を緑にそむる時をしもたのしみにして杉うゑにけり	松山市東方町	松山市役所支所	
296	1129	今上陛下	志津かなる汐の干潟能砂ほりてもと免えしかなおほみどり由むし	松山市由良町鷲巣		
297	1129	今上陛下	静かなる潮の干潟の砂ほりても登めえしかなおほみ登りゆむし	松山市港山町	観月庵	
298	1129	今上陛下	しほの引くいは間藻の中石の下海牛をとる夏の日盛り	松山市山西町	新田高等学佼	
299	1129	錦岳	一心の露はこぼさで蓮の月	松山市神田町	善宗寺	
300	1129	久保水々	聖火今日本に燃ゆる子規忌かな	松山市南梅本町	生目部神社	
301	1129	久保蘭香	御降りや外湯に通ふ宿の傘	松山市鴨川一	久保内科	
302	1129	久保田一秋	経堂を片手拝みや戻り梅雨	松山市石手二	石手寺	
303	1129	草都禎三	咲毛の和ちるも能にして花に鳥	伊予郡松前町浜	本村墓地	
304	1129	楠岡奇骨	残雪の山の尾海にかすみけり	今治市高部	近見山	
305	1129	忽那快風	詩に痩する貧しさよけれ今朝の春	伊予郡松前町	北川原墓地	
306	1129	忽那道俊	穢堂流毛の登て者なし雪の原	伊予郡松前町	北川原墓地	
307	1129	忽那文泉	くらがり乃庭の南瓜に躓づきぬ	松山市高井町	忽那邸	
308	1129	国見山	飛登り角力取てたむくる忌日かな	松山市鷹子町	浄土寺	
309	1129	国村三郎	うるわし愛媛の南の郷　海山の幸溢るるところ　崇き父祖の功しのびて　その上の学舎の名を　承けてぞ立てる　ああ明倫　粛としてあり　恒に燦たり	宇和島市文京町四	明倫小学校	
310	1129	窪田兵右衛門	如月のあはれ尋ねよ法の道	伊予郡砥部町八倉	八倉公民館	
311	1129	窪田兵右衛門	如月のあはれ尋ねよ法の道	伊予郡砥部町麻生	円通寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
312	1129	栗田鶴里	やかて身は露とやなりぬ苔の下	伊予郡松前町筒井	大智院	
313	1129	栗田千之（浮世？）	蓮に月見添へてまるき心可な	伊予郡松前町	北川原墓地	
314	1129	栗田樗堂	一日も捨てる日もなし梅の花	松山市松前町三	栗田邸	
315	1130	栗田樗堂	浮雲やまた降雪の少し都々	松山市味酒町三	阿沼美神社	
316	1130	栗田樗堂	はつざくら華の世の中よかりけり	松山市神田町	厳島神社	
317	1130	栗田友一	武丈の花の精享けて（関中佐頌歌）	西条市大町常心	楢本神社	
318	1130	栗本完雅	先いかゝ時雨の宿は立にけり	西条市氷見		
319	1130	栗本完雅	福のありてさくらも御代の春	西条市福武甲	武丈公園	
320	1130	黒河斌	永へに眠る霊は集りて代々に満れと石の下陰	周桑郡丹原町徳能	墓地	
321	1130	黒住宗篤	養無一誠生々之大道　神人少二名教之洪法	今治市別宮町三	黒住教今治大教会所	
322	1130	黒田十風	通夜堂乃庭続きなる盆踊	松山市港山町	観月山公園下	
323	1130	黒田青菱	色鳥のいろこぼれけりむら紅葉	松山市祝谷東町	常信寺	
324	1130	黒田竹翁	十月の中の二日や柳つか	松山市太山寺町	太山寺芭蕉柳塚	
325	1130	月下庵茶来	枝おれて何と這ふべき蔦かつら	北条市上難波	最明寺	
326	1130	月花坊	婦かば吹け無漏の香こ兎農冬衣	新居浜市田の上一	大師堂	
327	1130	鵠城	囀りや椿大樹のあるあたり	伊予三島市藤原		
328	1130	小林一茶	梅の月一枝のこす雨戸かな	川之江市川滝町下山	椿堂	
329	1130	小林一茶	御百度や花より出て花尓入	西条市洲之内	前神寺	
330	1130	小林一茶	朧朧ふめば水也まよひ道	北条市上難波	最明寺	
331	1130	小林一茶	しずけしや春を三島のほかけ舟	伊予三島市中曾根町	三鳥公園	
332	1130	小林一茶	正風の三尊みたり梅の宿	松山巾勝山町一	緑地帯	
333	1130	小林一茶	月朧よき門さぐり当たるぞ	北条市上難波	高橋邸	
334	1130	小林一茶	遠山と見しハ是也花一木	東予市実報寺下西	実報寺	
335	1130	小林一茶	寝ころんで蝶泊らせる外湯哉	松山市道後公園	公園北口	
336	1130	小林一茶	長閑さや雨後の縄はり庭雀	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
337	1130	小林一茶	冥加あれや日本の花惣鎮守	伊予三島市中央一	三島神社	
338	1130	小林一茶	門前や何万石の遠可須ミ	北条市八反地	門田邸	
339	1130	小林一茶	楽書能一句拙し山ざくら	宇摩郡土居町入野	土居神社	
340	1130	小林吾六	慈悲ふかき仏の徳を開き山雲霧はらふ峯の松風	越智郡伯方町	開き山	
341	1130	五島茂	父の国伊予の高嶺は四つの国統べてさやけし天雲の上に	西条市西之川ロープウェー	谷山麓駅	
342	1131	五島美代子	花かげに父もいますかとすかし見ぬこのみましけむ大鏡にゐひ	西条市福武甲	武丈公園	
343	1131	五風庵十雨	雷鳥や下界は人乃住む処	伊予市五色浜	五色浜神社	
344	1131	合田一慶（一系）	公達の残せし径や山桜	伊予三島市富郷町平野		
345	1131	合田一慶（一系）	境内にお杖椿や南無大師	川之江市川滝町下山	椿堂	
346	1131	合田一慶（一系）	光栄の御座所おぼろの月に侍し	新居浜市松原町	合田邸	
347	1131	合田一慶（一系）	此処に見る平家平や時鳥	宇摩郡別子山村中七番		
348	1131	合田一慶（一系）	たまさかの大石楠花や花の傘	伊予三島市富郷町藤原		
349	1131	合田一慶（一系）	時鳥枕はずして聞きにけり	伊予三島市富郷町	曾我部邸	
350	1131	合田正良	落人の長袖塚ハこけむして折宇の里の秋ふかみゆく	伊予三島市富郷町	折宇神社	
351	1131	合田正良	波るかなる大石鎚を日々に仰ぐ鎮守の森につ道ゞく吾が庵	新居浜市八雲町	合田邸	
352	1131	合田正良	もろもろの禱ぎことをききまして仏か志こくほほえみ給ふ	宇摩郡別子山村	南光院	
353	1131	後藤浩	むかしむかしを先祖の墓ハはなしかけ	松山市御幸一	長建寺	
354	1131	後藤守衛	朝日さすたぶせのいほの梅の花かたえは春にのこしてやさく	伊予市米湊	海雲寺	
355	1131	後藤守衛	朝日さす田伏のいほの梅の花かた江は春にのこしてや咲く	松山市御幸一	長建寺後藤家墓所	
356	1131	河野獲麟	植置し小松尾寺を眺むれば法の教の風そ吹きぬる	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
357	1131	河野獲麟	木曾の疲れもまだ直らぬに後の月	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
358	1131	河野獲麟	君が世乃蛤飛ろい尽され寸	八幡浜市矢野町	八幡神社	
359	1131	河野獲麟	涼しさや知らぬ火に似るいさり火かな	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
360	1131	河野獲麟	誰もかも桜ううるや春の雨	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
361	1131	河野獲麟	のぞかるゝ猫もなき居る弥はん哉	八幡浜市広瀬	萬松寺	
362	1131	河野獲麟	花ざかり山は日頃の朝ぼらけ	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
363	1131	河野獲麟	引くもやにとひたき母の行方かな	八幡浜市広瀬	影ノ平墓地	
364	1131	河野獲麟	人伝に聞くばかりなり枯尾花	八幡浜市広瀬	影ノ平墓地	
365	1131	河野獲麟	松島やまつに心の恥しき	八幡浜市広瀬	影ノ平墓地	
366	1131	河野獲麟	三堂れ聞く木曾の山路や保登ゝ起す	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
367	1131	河野獲麟	明月乃夜は高からず筑波山	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
368	1132	河野獲麟	笑ふべき花に心のくもりけり	八幡浜市広瀬	影ノ平墓地	
369	1132	河野寛兵衛	奢ら怒ハ千代の栄や松の花	宇摩郡土居町	誓松	
370	1132	河野旗山	春風や法の声きく此御山	八幡浜市広瀬	萬松寺	
371	1132	河野光太	ときなせしゐさをを巌に残す山たのしくもみよ後の大びと	新居浜市船木町高祖	三嶋神社	
372	1132	河野道彦	すなおなる目もとにえみをつねたゝへ清くひとよを生きませし人	今治市風早町四	正法寺	
373	1132	河野夜雪	夜も花の中より明けて芳の山	八幡浜市広瀬	影ノ平墓地	
374	1132	神山諦鑁	御仏にさゝげし翁のまこゝろは人の世照らすひかりなりけり	松山市太山寺町	太山寺	
375	1132	皇后陛下	おとぎ話むかし語と思ひしに愛媛のさとにかわうそを見し	南宇和郡御荘町菊川銭坪		
376	1132	皇后陛下	や寿らかにねむれとそ思ふ君のた免いのちをか希志ますらをのとも	松山市御幸一	護国神社	
377	1132	皇后陛下	やすらかにねむれとぞおもふ君のためいのちをかけしますらおのとも	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
378	1132	鴻上伊勢子	くれないのマンジュシャゲ咲くふるさとに若き夫ねむりておわす	新居浜市滝の宮町	真光寺	
379	1132	鴻上伊勢子	人は見ずとも山桜めぐみの露にみちみつる	新居浜市滝の宮町	真光寺	
380	1132	近藤為泉	春め久や麦一寸の日乃光	温泉郡川内町河之内	金毘羅寺	
381	1132	近藤鹿次郎	有難や弘誓の舟に乗りを得しこころ残さで帰る故郷	周桑郡丹原町徳能		
382	1132	近藤忠行	船山乃寿そは能さく羅咲きにけ利おとなき波能よす留と見るま伝	周桑郡小松町舟山	三島神社	
383	1132	近藤篤山	園の竹蓮らん菊に梅の花いつゝの友の主は山松	周桑郡小松町旧藩	近藤邸	
384	1132	近藤篤山	園の竹蓮蘭菊に梅の花五つの友の主は山松	周桑郡小松町新屋敷	小松小学校	
385	1132	近藤別春	道しるべわからぬほどの山の霧	新居浜市田の上	近藤邸	
386	1132	近藤弥平	つらぬかぬ蓮葉の露の散るごとくいまをかぎりにきゆる玉の緒	周桑郡丹原町徳能		
387	1133	近藤黎明	秋もはやながるる水に行く雲に	新居浜市宇高町	近藤邸	
388	1133	サトウハチロー	このくりかえしこそ大切なんだ　指も手首も　二の腕も　石の重さを　知っている　足のふくらっぱぎも　ひざ小僧も　水のつめたさを　おぼえてる　らくじゃない　らくじゃない　たしかに　らくじゃない　でもやらなけりや　橋は出来ない　橋が出来なきゃ　渡れない　かわせみが　いっしょに　水しぶきを　たてた　せきれいが　しっぽで　はげましてくれた　やっとこ出来ると流される　がっかりとでっかいためいきの　かたまりが　うちの中でまわる　まわる　おまけに町からきた人たちが　無駄な努力はやめろと笑う　石ころの橋づくりをあきらめ　友だちとならんで岸に立つ　ぼんやりとながめる　向う岸　したしい木がゆれる　竹が動く　何だか　ばかに遠くなってる　やっぱりつくろう　やっぱりつくろう　流されても　くずされても　目茶目茶にこわされてもつくろう　誰かの誰かの　つぶやきに　みんなの目玉が光ってうなづく　これでいいんだ　これでいいんだ　きづきあげてくよろこびは　ひたひたとふくらっぱぎを打つ　ひざ小僧をたたく　ユービン屋さんが通る　帽子の下にうれしそうな顔がある　おぢいさんが渡る　背中のたき木に　かげろうとありがとうがはづんでる　かわせみとせきれいが　出来上がった橋のまんなかで話してる　これでいいんだ　これでいいんだ　このくりかえしこそ　大切なんだ	宇摩郡新宮村広瀬	旧金藤小学校前	
389	1133	佐伯嵐	暮るゝ雪なお積む雪でありにけり	温泉郡川内町南方	満田邸	
390	1133	佐伯嵐	暮るゝ雪なお積む雪でありにけり	温泉郡川内町川之内音田	佐伯邸	
391	1133	佐伯梅次郎	みいくさのあらしにちりし我が友よ静かに眠れ産土の森	周桑郡丹原町田滝		
392	1133	佐伯巨星塔	一畳庵ひたきくるかと便りかな	温泉郡川内町河之内	佐伯邸	
393	1133	佐伯巨星塔	道後野へ面河能水や稲の花	温泉郡川内町	川内公園	
394	1133	佐伯惟忠	擧兵廟算　仗義速驅　桓桓雄武　可起懦夫　戦功籍甚　各興兄俱　病没南海　時乎命平	今治市国分	脇屋義助廟	
395	1133	佐伯桃紅	古鞋捨つれば四方の淡霞む	周桑郡丹原町高松	小路庵	
396	1133	佐伯秀雄	新潮南に漂ふ浦回　百船泛びて深し洽し　蒼海の光漲り　小波の薫輝く　命を契る此の地の上　恵あたたかこの学園に　深き真心うち響く　少女我等にうちひびく	八幡浜市松柏	八幡浜高等学校	
397	1134	佐伯秀雄	熟田津になからふ雲よなく鳥よ丘にたたずめばとこしへの今	松山市山西町	新田高等学校	
398	1134	佐伯秀雄	渕青くみなわ浮希たり我を可寿めひるのからすのこえ落ちに計里	大洲市中村	肱川右岸	
399	1134	佐伯みどり	懸命に咲いて根じめに甘んじる	温泉郡川内町	一之宮稲荷大明神	
400	1134	佐々木長治	神を敬ひ地を愛志人に仕へよ	西宇和郡伊方町	伊方八幡神社	
401	1134	佐佐木信綱	別子のや雪の以たゝきほ加らほ加ら初春能日の加ゝ屋けり見ゆ	新居浜市八雲町	宗像神社	
402	1134	佐佐木信綱	別子のや雪の以たゝきほがらほがら初春の日の輝けり見ゆ	宇摩郡別子山村	筏津山荘	
403	1134	佐佐木信綱	宗像乃夜能森ゆ続く新居浜の町のともし火海の燈火	新居浜市八雲町	宗像神社	
404	1134	佐々木孟州	逢へるかも知れぬ秋草のみちを	西条市青江町	佐々木邸	
405	1134	西行	西に来て杖笠遺す此里の初花桜見すてかぬれば	松山市御幸一	天徳寺	
406	1134	西行	筥潟のいそきておつる君やしるニまた汐はみつやみたすや	越智郡波方町樋口	波方町役場	
407	1134	西条八十	人の世のながき旅路に摘みし花贈られしはな　かずかずの情の花のかをりをばここにととめぬ　あはれわがおもひでの花のかをりとこしなへにこの世をば清めよ	新居浜市船木町池田	船木神社	
408	1134	崔二	花の宿男らしくも立にけり	東予市壬生川	三蔵院	
409	1134	菜山	けふの日や松の千とせも葬も	今治市木町六	神供寺	
410	1134	坂田弘子	すゝの音や一人峡ゆく老へんろ	西条市洲之内	前神寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
411	1134	坂村真民	念ずれば花ひらく	伊予郡砥部町麻生	理生院	
412	1134	坂本静山	老いてなおひたすらねがう人の和をむすびてとわにまとらかの世に	松山市石手三	石手陶苑	
413	1134	酒井茂太郎	ほめらるる花もいとはずちらしけり	新居浜市滝の宮町	真光寺	
414	1134	酒井大楼	頂上で島の向ふ能嶋をほ免	越智郡吉海町	亀山八幡神社	
415	1135	酒井勉	大陸に青春捧げここに果つ	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
416	1135	酒井黙禅	鮎寄せの堰音涼し宝川	松山市石手一	岩堰公園	
417	1135	酒井黙禅	石鎚も象頭も見えて五月晴	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
418	1135	酒井黙禅	一系庵に車を寄せて五月晴	新居浜市松原町	合田邸	
419	1135	酒井黙禅	伊予路なる殿下に言上花の窓	新居浜市松原町	合田邸	
420	1135	酒井黙禅	鶯や天嶮にして海の景	東宇和郡宇和町	法華津峠	
421	1135	酒井黙禅	梅が香やおまへとあしの子規真之	松山市梅津寺町	梅津寺遊園地	
422	1135	酒井黙禅	梅暮れて春月上げし汐見山	松山市谷町	門屋邸	
423	1135	酒井黙禅	おだやかに石鎚暮れて後の月	松山市樽味四	仲西邸	
424	1135	酒井黙禅	紅梅や舎人が運ぶ茶一服	東宇和郡野村町	町立病院	
425	1135	酒井黙禅	紅梅や百年の紅失はず	松山市元町	秋田邸	
426	1135	酒井黙禅	東風の船高浜に着き五十春	松山市祝谷東町	松山神社	
427	1135	酒井黙禅	小ててむし大ててむしに塀長く	川之江市川滝町下山	椿堂	
428	1135	酒井黙禅	古墳見え城山見えて長閑哉	松山市潮見五	潮見観光ホテル	
429	1135	酒井黙禅	子規忌過ぎ一遍忌過ぎ月は秋	松山市道後湯月町	宝厳寺	
430	1135	酒井黙禅	重責を荷ひ洋行菊薫る	松山市元町	秋田邸	
431	1135	酒井黙禅	春月や天王乃嶺壁を為す	伊予三島市富郷町藤原	熊野神社	
432	1135	酒井黙禅	春光也三百年能城乃景	松山市祝谷五	道後公民館祝谷分館	
433	1135	酒井黙禅	白百合や一弁刎てまだ蕾	新居浜市新田町	神野邸	
434	1135	酒井黙禅	神苑や相生松の緑立つ	松山市南斎院町	日吉神社	
435	1135	酒井黙禅	神木唐楓さ庭に風媒畏しや	松山市道後多幸町	田高庵	
436	1135	酒井黙禅	千仞の飛瀑登よもし時鳥	伊予三島市金砂町	柳瀬ダム	
437	1135	酒井黙禅	中秋やくはしく立てる発電所	伊予三島市上柏町	三島発電所	
438	1135	酒井黙禅	月盈虧田高の屋の眺めかな	松山市道後多幸町	田高庵	
439	1135	酒井黙禅	遠き祖乃遺愛の庭や竹乃花	伊予三島市富郷町	曾我部邸	
440	1135	酒井黙禅	土佐越の遠登志の橋や山桜	新居浜市立川山	鹿森ダム展望台	
441	1135	酒井黙禅	年々に古りゆく祠紅椿	伊予三島市富郷町藤原		
442	1135	酒井黙禅	俳諧を育てて東風の館かな	新居浜市新田町	新田公民館	
443	1135	酒井黙禅	浜屋しき西日に映ゆる大蘇鉄	新居浜市多喜浜	天野邸	
444	1135	酒井黙禅	春風や石鎚山を東に	松山市堀江町	三好邸	
445	1135	酒井黙禅	春風や博愛の道一筋に	松山市文京町	松山赤十字病院	
446	1135	酒井黙禅	春や春平和祈願の老国手	松山市石手三	石手陶苑	
447	1135	酒井黙禅	方丈の留守を預る牡丹哉	松山市井門町	昌福寺	
448	1135	酒井黙禅	松三代北向地蔵秋涼し	松山市北梅本町	地蔵松	
449	1135	酒井黙禅	祀らるゝ鏃地蔵や岳の月	大洲市五郎玉川	鏃地蔵	
450	1135	酒井黙禅	三十峰の清滝上る桑摘女	西宇和郡三瓶町朝立	三十蜂滝	
451	1135	酒井黙禅	名木に灯す里の良夜哉	伊予三島市富郷町藤原		
452	1135	酒井黙禅	百千鳥江湖に名有る樟の宮	新居浜市一宮町	一宮神社	
453	1135	酒井黙禅	幽谷や知らですぎたる滝いくつ	上浮穴郡面河村	面河渓	
454	1135	酒井黙禅	分かれてはつながる水や杜若	松山市鷹子町	竹本邸	
455	1136	作道放洋	春光や愛を尽せる密柑畑	松山市平田町	阿沼美神社	
456	1136	作道放洋	涼しさやあつまる鯉の目揃う	松山市吉藤一	光峰邸	
457	1136	桜井忠温	いまはむかし初陣の山や草茂る	北条市小川	林邸	
458	1136	桜井忠温	きょうもまた宿る家なしちちろ虫	北条市小川	林邸	
459	1136	桜井忠温	肉弾	北条市小川粟井坂	閑林園	
460	1136	桜井忠温	最も愛情あるものは最も勇敢なり	松山市堀之内	城山公園	
461	1136	桜井梅室	松が根の真砂や千代も綱のあと	今治市桜井	綱敷天満宮	
462	1136	桜田千本	山あひの海は扇のすがたにてなみに絵がける富士の面影	宇和島市東三浦無月		
463	1136	貞本孝雄	み空に晴るる高縄に　のぼる朝日を仰がずや　明るく剛き心して　不断に高くのぼれよと　別府の磯に花かおる　瀬戸の浦波語らずや　まなびの海に船出して　無限の幸を拓けよと　河野の流れ汲める身は　胸に高鳴る血潮あり　縮三文字の槇かげに　み国を永久に護らなん	北条市別府	河野小学校	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
464	1136	実藤非石	面影も年とはうけし椿咲く	南宇和郡御荘町平山	延命寺	
465	1136	三条東洋樹	言い勝てば父の白髪が眼に残り	新居浜市泉池町	銀泉街公園	
466	1136	三条東洋樹	元日も働く人の背を拝み	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
467	1136	三条目不言	後の世は火の車にも乗ぬべしこの世でやけをいふた報に	宇和島市大超寺奥	大超寺	
468	1136	七五三満	山かはのひかりしづかに蝉な希ど己れのこころの昨日にハ似ぬ	喜多郡河辺村三嶋	民俗資料館前	
469	1136	士乙	菊苗や垣根に忍ぶ蟬の影	宇和島市神田川原	泰平寺	
470	1136	自楽斎	塩島のかすみて腹のへり安し	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
471	1136	自楽斎	薬紙捨てあれども初桜	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
472	1136	自楽斎	すこしづゝ降間絶ねばつもる雪	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
473	1136	自楽斎	降ばふれふらずば降な春の雨	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
474	1136	自楽斎	雪打をしてよしもがな若き内	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
475	1136	自楽斎	若水や隣迄乗る井の薫り	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
476	1136	獅子島快猛	つく人も諸行無常とひひくなりかねのもとにて脱苦得楽	伊予三島市寒川町	新長谷寺	
477	1136	塩穴龍三	ミナトタカハマエノヨウナ　セトノウナバラミオロシテ　キヨウモアシタモチカラヲアワセ　ココロヒロビロ　マナビマス　アカルクヨイコタカハマ小学校　イワコノ山ノマツノヨウニ　イツモシオカゼミニウケテ　ボクモワタシモカラダヲキタエ　ノゾミオオキク　ハゲミマス　ツヨイヨイコタカハマ小学校　ウミノムコウヲオモウヨウニ　キレイナユメヲモチツヅケ　アサモユウベモココロニチカイ　タダヒトスジニ　ツトメマス　タダシイヨイコタカハマ小学校	松山市梅津寺町	高浜小学佼	
478	1137	塩崎素月	鶯や眉の上なる三滝城	東宇和郡城川町	三滝渓谷	
479	1137	敷村敷遊	春去りて花や蓮華の上に住む	松山市水泥町	敷村邸	
480	1137	敷村水村	曾孫も栄え子や孫ら老の春	松山市水泥町	敷村邸	
481	1137	重松俊章	御仏の瞳は慈悲に輝きて悩みと罪の子等に微笑む	松山市石手二	石手寺	
482	1137	重松美智緒	葦刈乃帰れば移る芦火かな	松山市港山町	観月山公園下	
483	1137	品川柳之	椿祭はたして神威雪となる	松山市居相町	伊予豆比古命神社	
484	1137	篠崎可志久	笹鳴のまた遠くよりはじまりぬ	松山市三番町一	篠崎邸	
485	1137	篠崎可志久	ふるさとの二つの池や乙鳥来る	伊予郡松前町横田	天長寺	
486	1137	篠崎幸枝	つばくらめ百姓やめて庭ひろし	伊予郡松前町横田	天長寺	
487	1137	篠原梵	葉桜の中の無数の空さわぐ	松山市石手二	石手寺	
488	1137	芝不器男	仙台にてみちはるかなる伊豫のわが家をおもへば あなたなる夜雨の葛のあなたかな	北宇和郡松野町	松野西小学校	○
489	1137	芝不器男	白藤や揺りやみしかばうすみどり	宇和島市御殿町	伊達博物館	
490	1138	柴田志隆	誘はれて行月涼し西の空	川之江市大門	瓢箪山	
491	1138	柴田志隆	鹿那くや厠乃みちの九十九折	川之江市塩谷町	純信堂前	
492	1138	柴田車龍	しぐるるやかうもあれにしつたかづら	川之江市東渕田山		
493	1138	柴田車龍	弥勒まつ能ちの月見や杉のおく	川之江市塩谷町	純信堂前	
494	1138	柴田竜淵	消えて行雲とも知らでほととぎす	川之江市東渕田山		
495	1138	柴田竜淵	燕乃来亭見満ハして帰りけ李	川之江市塩谷町	純信堂前	
496	1138	下村為山	新涼也灯豆羅年亭市差可里	伊予郡中山町泉町	厳島神社	
497	1138	下村為山	夜明けから太鼓うつなり夏木立	松山市千舟町	新玉小学校	
498	1138	守中庵石山	杜宇鳴くや江空涵す水	伊予郡砥部町八倉	八倉公民館	
499	1138	順徳天皇	ひと筋に頼むも神の誓ひぞと思ふもうれし行く末の空	今治市桜井	綱敷天満宮	
500	1138	松栞少女	行先の道もあ可るし枯尾花	今治市波止浜	瑞光寺	
501	1138	松風	やちとせもいで湯の誇伊豫絣鍵谷かな女の遺徳なりけり	松山市西垣生町	長楽寺	
502	1138	上甲明石	お遍路に昨日も今日も南風	東宇和郡宇和町明石	明石寺	
503	1138	聖護院門跡大僧正正光	真心の通う道ありその道は古きえにしにかようみちかも	松山市南梅本町	梅盛寺跡	
504	1138	生瑞千夏	落ちたまる銀杏落葉にふる雨の白かりし日は忘ることなく	宇摩郡新宮村山城	熊野神社	
505	1138	生瑞千夏	山国の山のあいなる麦畑むかし宿場のありたるところ	宇摩郡新宮村柿の下	長野邸	
506	1138	聖徳太子	惟夫日月照於上而不私神井出於下無不給萬機所以妙應百姓所以潜扇若乃照給無偏私何異子壽國隨革臺而開合沐神井而瘳疹詎舛于落花池而化溺窺望山嶽之巖嵬反冀子平之能往椿樹相薪而穹窿實相五百之張蓋臨朝啼鳥而戯口下何曉亂音之聒耳丹花巻葉而映照玉菓彌葩以垂井經過其下可遊游豈悟洪灌霄庭意與才拙實慚七歩後定君子幸無蚩咲也	松山市道後湯之町	椿湯	
507	1138	白石為翠	枯菊を燃せば積善より時雨	越智郡岩城村		
508	1138	白石春吉	今はとて散るを惜しまぬもののふの心ににたる山桜かな	新居浜市滝の宮町	真光寺	
509	1138	白形麦山	ひげ白く人百年の日永かな	松山市馬木町	白形邸	
510	1138	白木裕	川之江は椿咲くころ良き人をしぬびて居れば鳥が音聞こゆ	川之江町	城山公園	
511	1139	白木裕	国の為命さゝげし村人のたうとき御名をここに留むる	宇摩郡土居町藤原	八坂神社	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
512	1139	白鷹火風	蝶くたる湿地きらきら県境	松山市堀江町	白鷹家墓地	
513	1139	真貝智恵	よしあしを慰めくれ志友がきのとわに伝へん水茎の阿登	新居浜市船木町池田	船木神社	
514	1139	新月	梅鉢の印肉額に春まつり	今治市桜井	綱敷天満宮	
515	1139	神野松人	先の世に月雪もあれ花の旅	八幡浜市広瀬	萬松寺	
516	1139	神野松人	我顔の姿はここに枯尾花	八幡浜市広瀬	萬松寺	
517	1139	神野浪治	大地の和して一輪福寿草咲やこの花いく世ふるとも	新居浜市滝の宮町	真光寺	
518	1139	神野南海子	汐騒に鈴の音和して百余年	越智郡宮窪町中村	海南寺	
519	1139	神野房治	一廻り見て国口に戻りけり	新居浜市滝の宮町	真光寺	
520	1139	須山光美	雷雨一過また虫の夜となりにけり	松山市土居田町	須山宏邸	
521	1139	須山正夫	遠莫竹を心に老の春	松山市土居田町	須山貞夫邸	
522	1139	須山与吟	遠莫明鏡止水己が春	松山市土居田町	須山博邸	
523	1139	逗子八郎	黒川渓蒼き樹林の底ふかくもののいのちを見せてゆく水	上浮穴郡柳谷村	黒川渓谷	
524	1139	末広進舟	美哉輪奐倚層岑　景福竣工松樹林　将到喜齢創造塾　辛酸求道達無心	八幡浜市松柏	八幡浜高等学校	
525	1139	末光瓢生	永久に御仏まつる水阿らた	八幡浜市本町三	大法寺	
526	1139	末光安雄	安らかに眠れ宇和野の新霊行き交う人の命守りて	東宇和郡宇和町瀬戸	親子菩薩堂	
527	1139	菅原村羊	機ゆれの炬燵に病める織子かな	今治市通町三	吹揚公園	
528	1139	菅原長好	大君にささくるものは命にもかへぬこころの誠にそある	越智郡大三島町宮浦	大山祇神社	
529	1139	菅原道真	立ちよりてみればかわいの姥桜まためくり来ていつか逢見ん	伊予郡砥部町川井	天満宮	
530	1139	杉敏介	魁けて咲出しものを敢無くもみのるを待たで折れし梅が枝	上浮穴郡久万町西明神	梅木家墓所	
531	1139	杉本恵左衛門	代々を子に楪の落葉哉	北宇和郡松野町富岡	照源寺	
532	1140	椙本紋太	皇室も無事なれわが家も無事願う	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
533	1140	椙本紋太	両足を動かし母の背がたのし	新居浜市泉池町	銀泉街公園	
534	1140	鈴鹿野風呂	瀬戸海の五月の凪をみて憩ふ	越智郡関前村岡村観音崎	鈴鹿邸	
535	1140	鈴木清	白百合の俤にそふ乙女かな	大洲市長谷		
536	1140	鈴木兼吉	心あらば松を口勢よ久にの友	宇摩郡土居町	誓松	
537	1140	鈴木石堂	法皇の嶺より落つる滝の水黄金となりて流れくる那里	伊予三島市金砂町	法皇トンネル南口	
538	1140	鈴木旦玉	積石を濟の河原に捨てゝ逝く	松山市吉藤	潮見観光ホテル	
539	1140	瀬戸丸毛人	涼しさや海から風の赤大師	北条市新開	赤大師	
540	1140	瀬戸丸毛人	父と咲き母と咲くなり水仙花	北条市三穂町	法源寺	
541	1140	瀬戸丸毛人	浪風に痩せゆく巌や石蕗の花	北条市鹿島	鹿島公園	
542	1140	瀬戸丸毛人	湖にたゝめる山や花すゝき	北条市庄	俵原池公園	
543	1140	静充	執念のがつさとからみ葛枯れたり	松山市石手二	石手寺	
544	1140	誠拙	惜しまるるとき散りてこそ世の中の花も花なれ人も人なれ	北宇和郡津島町柿の浦		
545	1140	清家酒々代	ふる里の祭太鼓のなつかしき	東宇和郡明浜町俵津	大山神社	
546	1140	清風園松梯	有明の戸に又戻るしぐれ哉	北宇和郡吉田町御舟手	海蔵寺	
547	1140	棲霞	蝶逐て活ける花あり夏の草	北条市旭町	法善寺	
548	1140	関行男	教え子は散れ山桜かくの如くに	西条市大町常心	楢本神社	
549	1140	関口正助	行方も知らず流れ去る　彼の光陰の浜に立ち　時の砂上に印したる　そか悠久の跡見れば　群小あだに消え失せて　巨人の跡ぞしるかりし	松山市若草町	愛媛師範記念碑	
550	1140	関谷嘶風	花はいさ鐘つかれけり石手寺	松山市石手二	石手寺	
551	1140	関谷半左衛門	おひ多る登いへ飛もみよのな可免加奈	伊予郡松前町筒井	大智院	
552	1140	雪霽庵静道	あきかぜや田毎田毎にみのるおと	今治市通町三	吹揚神社	
553	1140	雪霽庵静道	あまつそら梅のかほりのとどきけり	今治市通町三	吹揚神社	
554	1140	雪霽庵静道	入相のかね惜まるる桜かな	越智郡玉川町	仙遊寺	
555	1141	雪霽庵静道	おのづからこころとどくや花の山	越智郡玉川町	仙遊寺	
556	1141	雪霽庵静道	暮かけて一里もくれず秋の山	今治市別宮町三	南光坊	
557	1141	雪霽庵静道	暮かけて一里もくれず秋の山	今治市通町三	吹揚公園	
558	1141	雪霽庵静道	竹に宿る雀も見えて夏の月	今治市富田	頓田川鉄橋下土手	
559	1141	雪霽庵静道	津々し美の常尓あり希里大三十日	今治市別宮町三	南光坊	
560	1141	雪霽庵静道	遠山に眼ととゝけり秋の月	今治市小泉	蒼社川土手	
561	1141	雪霽庵静道	道連れはみな氏子なりはなのころ	今治市通町三	吹揚公園	
562	1141	雪霽庵静道	よきとこへ心静めて教のやま	越智郡玉川町	仙遊寺	
563	1141	雪霽庵静道	よびかへす間もなくふねは可すミ希り	今治市風早町四	西蓮寺	
564	1141	雪像	何処となく木の間明し秋の宵	松山市太山寺町	太山寺	
565	1141	雪棹	過さらば形見となれや枯尾花	八幡浜市松柏		

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
566	1141	千家尊統	知波弥布留可美世那賀良乃伊伝湯爾波阿弥爾可志古支美多麻左支波布	松山市道後湯之町	道後温泉神之場	
567	1141	千家尊福	宮柱ふとくあらしむ氏子らのたてし誠をいしぶみにして	新居浜市外山町	浦渡神社	
568	1141	千家尊福	無嘉志与理多延努奈我麗母佐良耳麻太和幾伊豆留湯廼志留志乎叙淤母布	松山市道後湯之町	放生園	
569	1141	仙波花叟	馬方に山の名をとふ霞かな	北条市宮内	河野小学校前	
570	1141	仙波花叟	腰折といふ名もをかし春の山	北条市鹿島	鹿島公園	
571	1141	仙波花叟	腰折といふ名もをかし春の山	北条市小川粟井坂	閑林園	
572	1141	仙波花叟	この庵の青大将も知己の内	松山市港山町	観月庵	
573	1141	仙波花叟	西行の歌よみすてし清水哉	北条市上町	有馬邸	
574	1141	仙波花叟	瓢箪に酒を買いたす桜哉	北条市上町	有馬邸	
575	1141	仙波終昔	松杉もふらぬにぬれてほととぎす	松山市北久米町	仙波邸	
576	1141	仙波終昔	見る人にみられて嬉連し白牡丹	松山市北久米町	仙波邸	
577	1141	素映	連峰を前にほふ楠若葉	周桑郡丹原町国広	国広館趾	
578	1141	曹操	神亀雖寿猶有竟時　騰蛇乗霧終為土灰　老驥伏櫪志在千里　烈士暮年壮心不已　盈縮之期不但在天　養怡之福可得永年幸　甚至哉歌以詠志	松山市南高井町	南高井病院	
579	1141	たん石	はるかすみ浮ぶや花の椿堂	川之江市川滝町下山	椿堂	
580	1141	田岡大鳳	日の出にも負けぬ夕日や鯨山	今治市馬越町二	安養寺	
581	1141	田頭半窓	最一声真声呂きかせほととぎす	越智郡吉海町本町	昌清堂	
582	1142	田頭半窓	もー声まごころきかせ郭公	今治市本町	新屋敷墓地	
583	1142	田坂光甫	うぶすなの樹の間明るきあきつかな	新居浜市船木町高祖	三嶋神社	
584	1142	田中佳	朝光を溜めし霊碑やほととぎす	新居浜市山根町	瑞応寺	
585	1142	田中好賢	千代もかはらぬ　師の恵み　千代もかはらぬ　友の恩　我ら乙女の学ぶなる　教への庭の楽しさよ	松山市末広町	松山南高等学校	
586	1142	田中精一	土佐と伊予とけてひとすじ篠の雪	南宇和郡一本松町正木	篠山小学校	
587	1142	田中雙樹	春風や天口向ひて散る桜	伊予市八倉来祖		
588	1142	田村万有	薫風や街一望を木間より	西宇和郡瀬戸町三机	特殊院	
589	1142	田村道子	俳諧の伊予をふるさと十三夜	今治市桜井	法華寺	
590	1142	伊達春山	碧峰丹涯春色　峰桃緑桜人家	松山市御幸一	還熊八幡神社	
591	1142	高井幸太郎	登佇石階佳景開　舟山樹殖似蓬莱　弥生古墳文化迹　清浄神園斯瑞台	周桑郡小松町新屋敷	三嶋神社	
592	1142	高内博仙	朏盤落て廣可流むし能声	伊予郡松前町	北川原墓地	
593	1142	高岡増隆	はつせの夢さませとてつく鐘の響につれて消る罪とが	伊予三島市寒川町	新長谷寺	
594	1142	高木方直	登もす礼ば猶みしことをおもふか南六十年にあま留ゆ免も見あか伝	松山市三番町一	観音寺	
595	1142	高木武	瀬戸の島山　春たけて　霞の海に　烟る時　緑の松に　影映えて　綻び初めし　花桜　象る姿真善美　誉は志るく　世に薫る	松山市持田町一	愛大附属中学校	
596	1142	高須賀逸洞	石鎚の今日も晴れぬる二月かな	温泉郡重信町	隻手薬師	
597	1142	高橋一洵	月の道となり千秋寺の杉の木	松山市御幸一	千秋寺	
598	1142	高橋一洵	母と行くこの細径のたんぽゝの花	松山市御幸一	長建寺	
599	1142	高橋一洵	学ぶことはきびしい鴉ないてゆく	松山市昭和町	高橋邸	
600	1142	高橋茂樹	ひきわたすしりくめ縄の石柱神さび立てよよろつ代を経む	今治市高橋	大須伎神社	
601	1142	高橋照葉	耕運を終へておだしきまひる間のひろき田の面蝶わたりゆく	松山市北土居町		
602	1143	高橋新吉	穴井風呂か沸いている　鶏も鳴く　葬式もある　担板漢	八幡浜市穴井	福高寺	
603	1143	高橋新吉	るすと言へ　ここには誰も居らぬといへ　五億年たったら帰って来る	八幡浜市松柏	八幡浜高等学校	
604	1143	高橋新吉	私は海の中で生れた　一九〇一年一月二十八日　一枚の鱗にさう書いてあった　伊予の西南の象の鼻のやうに突き出た半島の中程の伊方である	西宇和郡伊方町		
605	1143	高橋琢己	ふるさとの氏神の丘はなつかしや花の都の中にすみても	越智郡宮窪町余所国	両社明神社	
606	1143	高橋恒麿	呼吸あらむかぎり働けいつしかはしづかにここに永うねられる	松山市御幸一	天徳寺	
607	1143	高橋真智子	忘れ得ぬ四つのおもかげ鳴くちゝろ	新居浜市松原町	井上邸	
608	1143	高橋紋々	興隆寺雨を二つに割るもみじ	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
609	1143	高橋紋々	ふるさとの空気は旨いものと知る	新居浜市滝の宮町	滝の宮公園	
610	1143	高畠明皎々	秋晴の天守や市政五十年	宇和島市宇和津一	愛宕山	
611	1143	高畠明皎々	住職は善き人なりき木の芽寺	北宇和郡三間町	宗光寺	
612	1143	高畠明皎々	城南の春静なり黄楊の園	宇和島市宮下	堀部公園	
613	1143	高畠明皎々	千歳なる伊吹はみどり神の春	宇和島市伊吹町	伊吹八幡神社	
614	1143	高浜虚子	惟る御生涯や萩の露	西条市飯岡	秋都庵	
615	1143	高浜虚子	義農名は作尺衛と申し国の秋	伊予郡松前町筒井	義農神社	
616	1143	高浜虚子	この松の下にたたずめば露のわれ	北条市西之下	大師堂	
617	1143	高浜虚子	西カの浄土は銀河落るところ	西条市洲之内神戸	明運庵	
618	1143	高浜虚子	笹啼が初音となりし頃のこと	松山市末広町	正宗禅寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
619	1143	高浜虚子	さしくれし春雨傘を受取りし	越智郡伯方町木浦	阿部邸	
620	1143	高浜虚子	春水や蠢々として菖蒲の芽	温泉郡重信町見奈良	松山刑務所	
621	1143	高浜虚子	しろ山の鶯来鳴く士族町	松山市祝谷東町	松山神社	
622	1143	高浜虚子	遠山に日の当りたる枯野哉	松山市丸之内	東雲神社	
623	1143	高浜虚子	遠山に日の当りたる枯埜哉	松山市市坪町	池内邸	
624	1143	高浜虚子	肌寒も残る暑さも身一つ	川之江市金田町半田		
625	1143	高浜虚子	春風や闘志いだきて丘に立つ	松山市二番町四	番町小学校	
626	1143	高浜虚子	春潮や和寇の子孫汝と我	今治市波止浜	波止浜公園観潮楼	
627	1143	高浜虚子	風鈴の一つ鳴りたる涼しさよ	川之江市川滝町下山	椿堂	
628	1143	高浜虚子	ふるさとのこの松伐るな竹切るな	松山市東野四	御茶屋跡	
629	1143	高浜虚子	道の辺に阿波のへんろの墓あはれ	北条市西之下	大師堂	
630	1143	高浜虚子	昭和十一年六月十一日（木曜） 朝六時床を出て甲板に出て見ると丁度郷里の海岸を通って居るらしい島山のたゝずまひであった。（中略）そこへ同郷人の瀬川君も起きて来て互に指し示しつゝ語った。かねて私の郷里の山川に接したいと云って居った楠窓君も呼んで共に見た。今更ながら瀬戸内海の景色の和らかく絵のやうなのに見入った。 戻り来て瀬戸の夏海絵の如し 来島の瀬戸に来るまで甲板にたたずんで居て少し朝飯が遅れた。	今治市小浦	糸山公園	
631	1144	高浜年尾	なつかしき父の故郷月もよし	松山市一番町三	県立美術館分館	
632	1144	高浜年尾	軒を出て気づかぬほどの秋時雨	伊予郡砥部町拾町	稲荷邸	
633	1144	高山正全	南無尊と無量のおしえ観世音世に四百年音はとこしえ	松山市平井町	明星院	
634	1144	貴村正春	耳能備志て通けり子規	伊予郡松前町浜	本村墓地	
635	1144	滝本僬水	拍手や東雲動く今朝の春	新居浜市角野黒石	龍河神社	
636	1144	竹内菁子	松蟬の声を仏と共に聴く	八幡浜市広瀬	萬松寺	
637	1144	竹村秋晃	まっすぐに我家をさしてお福来る	松山市三町	竹村邸	
638	1144	武内たけし	山に雲見馴れしものに露涼し	伊予郡砥部町拾町	稲荷邸	
639	1144	竹内武城	鳴く力たまれば鳴きぬ冬の虫	松山市港山町	観月山公園下	
640	1144	武内好将	ノゾミハ高シ日ニハユル　カツ山ノシロアオギミテ　心ヲミガキ　身ヲキタエ　ハゲムワレラガ　新玉ノ　学ビノニワニ　ホコリアリ　心ハカタシ　トコシエニ　ユルガヌ大地フミシメテ　ツヨク正シクホガラカニ　マナブワレラガ　新玉ノ　オシエノニワニ　光アリ　ユクテハトオシ日ノ本ノ　キボウノ雲ノワクトコロ　一ツ心ニ　テヲクミテ　ススムワレラガ　新玉ノ　ムツミノニワニ栄エアリ	松山市千舟町八	新玉小学校	
641	1144	武田フミ	一心に願えおかげはわが心にあり	東予市楠	楠農協前石鎚教会	
642	1144	武知五友	不上西山十数年　偶乗春霽酔花前　花神不識忘吾否　欲報一杯尋舊縁	松山市南江戸五	大宝寺	
643	1144	武智忡志	日々好日宮の落葉に安らげ里	松山市鷹子町	日尾八幡神社	
644	1144	立川仙水	見上ぐ礼婆なゝえ八重咲く花尾山	新居浜市山根町	瑞応寺金刀比羅宮参道	
645	1144	橘九史	花鳥の色音ゆかしきこの庭を君はめでつつ千歳経まさむ	松山市久谷町窪野	橘邸	
646	1145	橘華子	霧四方に退きて咫尺松ニ鷹	松山市森松町	浮穴小学校	
647	1145	橘華子	成仏をしかと見届く牡丹かな	松山市井門町	昌福寺	
648	1145	谷蘭腕	踏紫める事も無らし花の山	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
649	1145	谷川竜祥	来て見れば密厳浄土極楽寺弥陀の誓いに会える嬉しさ	松山市鷹子町	極楽寺	
650	1145	谷野予志	磐石のどの深さまで凍てゆるむ	上浮穴郡久万町古岩屋		
651	1145	種田山頭火	秋風あるいてもあるいても	上浮穴郡久万町	三坂峠	
652	1145	種田山頭火	鉄鉢の中へも霰	松山市御幸一	一草庵	
653	1145	種田山頭火	春風の鉢の子一つ	松山市御幸一	一草庵	
654	1145	種田山頭火	晴れたり曇ったり酔うた利覚めたり秋は行く	上浮穴郡久万町	三坂峠	
655	1145	種田山頭火	ほっかりさめて秋	松山市昭和町	高橋邸	
656	1145	種田山頭火	もりもりもりあがる雲へあゆむ	松山市御幸一	長建寺	
657	1145	玉井卯月女	大空は晴れていて春の月なりけり	北条市小川	玉井邸	
658	1145	玉井秋成	椋大樹地霊祀りて秋重ね	北条市小川	玉井邸	
659	1145	玉井千羅	涼しさの種なり竹の植処	伊予郡松前町浜	大念寺	
660	1145	玉井忠男	動かしな千代に八千よにさざれ石のとし経て成れるいはをかの神	西条市氷見	石岡神社	
661	1145	玉井梨人	月に坐して言の葉もなし瀬戸の景	北条市小川	玉井邸	
662	1145	丹下逸翁	争ハぬ姿美し遅桜	今治市風早町四	西蓮寺	
663	1145	丹下逸翁	消えて行ものとし志れば露の身のこぼれやすきは泪なりけり	今治市風早町四	西蓮寺	
664	1145	丹下幸太郎	奉天にたてし偉勲や風薫る	松山市梅津寺町	港山公園	
665	1145	丹下柳風	鐘一打一打に花の応へ散る	今治市山方町一	来迎寺	
666	1145	チョウ	美しき心を育て世のために尽しゆかましかぎりある身に	北条市鹿島	鹿島公園	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
667	1145	千種有功	よろづ代に宮居ますらし松梅もししまの原のししにさかえて	今治市桜井	綱敷天満宮	
668	1145	千代	紫を秘めたる蕾寒あやめ	松山市港山町	観月山公園下	
669	1145	力友蔵	日に華を友なほ蓮の力かな	松山市松前町四	太法寺	
670	1146	竹園	あら玉乃春や見わたす福寿海	松山市一番町二	専念寺	
671	1146	竹窓	小夜きぬた上手過てもまた淋し	今治市風早町四	西蓮寺	
672	1146	竹林堂蘆村	初午や鶴の穂をまく神の庭	温泉郡川内町南方	川上神社	
673	1146	長曽我部勝	想衣婆於母利禮留	松山市居相町	伊予豆比古神社	
674	1146	暢懐亭楳雄	ゆく路もやすしな野菊萩すすき	今治市町谷	歓喜寺	
675	1146	暢懐亭楳雄	逝く路もやすしな野菊萩すすき	今治市町谷	天祐寺	
676	1146	忠誠	あつき手には日もめさまし草をつむよそにしられぬまつかぜそふく	松山市勝山町二	六角堂	
677	1146	月尾菅子	国道端にいましたまひて交通安全まもらせいちろかんのん	越智郡菊間町浜	遍照院	
678	1146	月岡葺醒	風雪に耐へて咲く花かすかなり余徳は薫る梅の御社	東予市北条	鶴岡八幡神社	
679	1146	月原宵明	凡人尓春夏秋冬あ里楽し	今治市桜井孫兵衛作	蛇越池畔	
680	1146	月原宵明	椀舟の意気水軍の血が流れ	今治市桜井	海浜クラブ	
681	1146	土居晩翠	玲瓏の心の眼あけ千萬の宝秘めたる天地を見よ	宇摩郡別子山村天皇	天皇橋詰	
682	1146	土屋文明	風なぎて谷にゆふべのかすみあり月をむかふるいづみいづみの声	松山市道後北代町	中本邸	
683	1146	提愛造	時雨るゝやち可いの松乃うら越えて	宇摩郡土居町	誓松	
684	1146	鶴本志友	涼しさや果なき夢を幾つやら	松山市余戸東三	鶴本邸	
685	1146	手束沙女	椿仰ぐ顔能小さし笠のうち	北条市下難波	鎌大師	
686	1146	出居清太郎	鳴呼鈴が鳴る平和の鈴　天を仰ぎ地に伏し太子を偲ぶ　神功皇后の御徳を讃え　世界同胞平和越叫ぶ　朝はお早ようお早ようと 昼は協和し今日和　夕に感謝ありがとう　これが平和の始免なり　物や　名誉や　権力は　生きるためには　役立てむ　活かされる身 能四合せは　誠の業に励むこ登　人種国籍　貧富能　差別はあ連ど人は皆　神の子として活かされる　平和建設築かなん	松山市居相町	伊予豆比古命神社	
687	1146	出口王仁三郎	具佐ま久ら多飛能二名能阿左明けや静に宇閑ぶ御代乃志万可希	松山市東方町		
688	1147	出口王仁三郎	吾う遍しに者能若松斯けりあひて多つ能す閑た乃ほ能見ゆるかな	松山市東方町		
689	1147	出口王仁三郎	和田の原うちよす波もしらいしやはてなく御代をおもふ旅なり	新居浜市港町	白石邸	
690	1147	哲人	明治十年綾なす野辺の一隅に順成りて学舎おこる	周桑郡丹原町田野	田野支所	
691	1147	徹心	このままがおじひであった	松山市木屋町二	安楽寺	
692	1147	土居二三路	山水を引きて涼しき宮居かな	上浮穴郡美川村大川	八柱神社	
693	1147	土居二三路	宝泉寺裏の墓地とぶ蛍かな	上浮穴郡美川村大川	宝泉寺	
694	1147	土肥与平	おとろしき昔の人のことの葉をまさに目にしるきのふ今日かな	松山市末広町	正宗禅寺	
695	1147	杜白	月の出に残りて光る草の露	川之江市川滝町下山	椿堂	
696	1147	兎遊	長き夜乃月まだ松尓残里けり	北条市柳原	一心庵	
697	1147	兎遊	松の月久しく露を保ちけり	北条市柳原	一心庵	
698	1147	兎遊	松の月久しく露を保ちけり	北条市柳原	一心庵	
699	1147	兎遊	我が願ひ届く志るしや百乃花	北条市柳原	一心庵	
700	1147	兎遊	遍照乃徳ありがたや老松乃よわひと友尓家も栄える	北条市柳原	一心庵	
701	1147	東郷平八郎	知謀如湧	松山市梅津寺町	梅津寺遊園地	
702	1147	東郷平八郎	皇国の興廃此の一戦にあり各員一層奮励努力せよ	松山市梅津寺町	梅津寺遊園地	
703	1147	陶庵	吹風も清し蓮の花の寺	北宇和郡三間町則	仏木寺	
704	1147	徳永夏川女	春の日や玉もたからも吾子もなく	宇和島市伊吹町	東禅寺	
705	1147	徳本光信	佐田の岬に沈みゆく　燃ゆる夕日を背に浴びて　夕靄こむる宇和海の　紺碧の海音たてて　漕ぐやオールの音高く　鉄腕うなるボートマン　世は享楽の風に酔い　虚栄の夢にまどろむも　戦雲暗し琵琶の海　比叡の颪雲を呼び　滋賀のさざなみ狂爛の　怒濤と化せん争覇戦　一度飾りし優勝も　槿花の夢と化してより　咬龍暫し時を得ず　臥薪嘗胆技を磨く　健児七百血に泣きし　星霜ここに幾年か　ああ慷慨の丈夫が　今扼腕の骨ぞなる　血潮をすする盟友の　雪辱期する意気悲壮　こげやオールの折るるまで　漕げや鉄腕折るるまで	宇和島市文京町	宇和島東高等学校	
706	1148	篤老	如是我聞野坡□□□□□	川之江市塩谷町	純信堂前	
707	1148	富沢赤黄男	つきあたりつきあたりして蟻の行く	西宇和郡保内町川之石	川之石小学校	
708	1148	富沢赤黄男	爛々と虎の目に降る落葉	西宇和郡保内町川之石	川之石小学校	
709	1148	富田壺中	楽しさよあの世とやらは花野とや	北条市土手内	法源寺	
710	1148	富田壺中	夕焼に輝く波や伊予二見	北条市鹿島	鹿島公園	
711	1148	富田伝兵衛	竹に宿る雀も見へて夏の月	今治市富田		
712	1148	富田里昶	はつ潮に藁火もえもえ流れけり	北条市朝日町	法善寺	
713	1148	富田狸通	石になる狸もありて秋の風	伊予市灘町	門田邸	
714	1148	富田狸通	一山の堂塔高き大夕焼	松山市石手二	石手寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
715	1148	富田狸通	茎立てや五明という古き里	松山市菅沢町	集会所	
716	1148	富田狸通	薫風や風土記の丘を斯くて尚	松山市常光寺町	風土記の丘	
717	1148	富田狸通	香煙のゆかりに映える苔の花	温泉郡川内町松瀬川	寺田家墓地	
718	1148	富田狸通	島の祖の影動くかに秋の声	越智郡吉海町	高龍寺	
719	1148	富田狸通	寺は秋香煙つらなる塔の高さ	松山市石手三	一路庵	
720	1148	富田狸通	南無三宝小女郎憑きたる桜鯛	新居浜市一宮町一	一宮神社	
721	1148	富田狸通	風流を只一匹の虫に聴く	越智郡生名村	正福寺	
722	1148	富田狸通	風流を只一匹の虫に聴く	北条市小川粟井坂	閑林園	
723	1148	富田狸通	嶺南の風いっぱいに夏座敷	伊予三島市富郷町	曾我部邸	
724	1148	富田狸通	艚の音の近付く島にあるのどか	越智郡生名村	正福寺	
725	1148	富田狸通	非凡飛天聖即太貫	松山市道後湯之町		
726	1148	富春坡堂	咲時も散時もよし蓮の花	今治市本町	新屋敷墓地	
727	1148	富安風生	石鎚の嶮を廂に月の庵	松山市港山町	観月庵	
728	1148	富安風生	石鎚も南瓜の花も大いなり	松山市大手町二	国鉄松山駅前	
729	1148	富安風生	石鎚も南瓜の花も大いなり	松山市港山町	観月庵月龍碑	
730	1148	富安風生	かがやきて神ながらなる樟若葉	新居浜市一宮町一	一宮神社	
731	1148	富安風生	きりぎしにすかれる萩の命はも	北条市鹿島	鹿島公園	
732	1148	富安風生	霧さむし深山燕の鋭き翎	上浮穴郡面河村	面河渓国民宿舎前	
733	1148	富安風生	栗山へ一縷の径のかゝるかな	伊予郡中山町	中山中学校	
734	1148	富安風生	この宿に汝もあ万え鳴く雨蛙	松山市末広町	森邸	
735	1148	富安風生	端坐して四恩を懐ふ松の花	松山市港山町	観月庵	
736	1148	富安風生	虹仰ぐ毋尓甘ゆるごと仰ぐ	上浮穴郡久万町西明神	小倉邸	
737	1148	富安風生	初富土の大きかりける汀かな	上浮穴郡美川村梨の下	西岡邸	
738	1148	富安風生	春さめや松の中なる松の影	松山市港山町	観月庵	
739	1148	富安風生	春雨や松の中なる松の苗	伊予郡砥部町高尾田	門田邸	
740	1149	富安風生	藤垂れたりこの御仏にまたまみゆ	松山市港山町	観月庵	
741	1149	富安風生	まさをなる空よりしだれさくらかな	伊予市灘町	門田邸	
742	1149	富安風生	道ばたに大森彦七曼珠沙華	伊予郡砥部町宮内	大森彦七供養塔	
743	1149	富安風生	撫子も楠の茂りもかしこしや	北条市鹿島	鹿島公園	
744	1149	富安風生	山道の掃いてありたる初詣	松山市港山町	観月山公園下	
745	1149	豊田文台城	風道も人美智もなく銀杏散る	周桑郡丹原町湯谷口	安楽寺	
746	1149	豊田文台城	南ハ石槌霞む帰燕かな	周桑郡丹原町湯谷口	安楽寺	
747	1149	曇雪居士	灯を燃ば家から暮て夕霧	新居浜市山根町	瑞応寺	
748	1149	難波江サダ子	いく千世も婦里しち可飛の老まつはひと志津能色満さりけ里	宇摩郡土居町	誓松	
749	1149	内藤鳴雪	功や三百年の水の音	松山市御幸一	来迎寺足立重信墓所	
750	1149	内藤鳴雪	元日や一系の天子不二の山	松山市道後公園	愛媛子供の家前	
751	1149	内藤鳴雪	東雲のほがらほがらと初桜	松山市丸之内	東雲神社	
752	1149	直野秀景	なおし野に生く我等なり武士の紙屋の紅葉流れ久しく	新居浜市山根町	瑞応寺	
753	1149	直本笑美	間引菜のあふるゝざるを抱へけり	大洲市権ノ森	直本邸	
754	1149	中井コッフ	夕山に鳴きのこりたる鳥の声一つひびきて静かなるかも	宇和島市丸ノ内一	城山公園	
755	1149	中江藤樹	一忍七情皆中和　再忍五福皆聯臻　忍到百忍満腔春　熙々宇宙都真境	大洲市城山	城山公園	
756	1149	中江藤樹	一たび忍べば七情皆中和す　再び忍べば五福皆ならびいたる忍んで百忍に到れば満腔の春　ききたる宇宙すべて真境	大洲市城山	城山公園	
757	1149	中川啓	大陸の山野に逝きし戦友の御霊まつらん御幸山麓	松山市御幸一	護国神社	
758	1149	中川啓作	この墓に詣でる度に思ふかな異国に眠る友はいかにと	松山市御幸一	ロシヤ兵墓地	
759	1149	中川たけし	鈴ひけば神とわたしに虹の橋	松山市居相町	伊予豆比古命神社	
760	1149	中西月竜	一片の雲のよこたふ春の富士	松山市港山町	観月山公園下	
761	1149	中西月竜	大月夜あげてかへらぬ人となる	松山市港山町	観月庵	
762	1149	中西月竜	山門のさくらにあおし月まどか	松山市港山町	観月庵	
763	1149	中西月竜	春風はなれぬ法衣の袖をふく	松山市港山町	観月庵	
764	1149	中西月竜	人来ると鷲鳥の知らす炭をつぐ	松山市港山町	観月山公園下	
765	1150	中西盛信	とことはに流るる水のみなもとは君が血潮のしずくなりけり	松山市南吉田町	忠七墓所	
766	1150	中西盛信	身をすてて君おとさすは何時までも水はせかれてなかれざらまし	松山市南吉田町	忠七墓所	
767	1150	中野三允	麗かやめくらの眼にも弥陀の像	松山市和気町一	円明寺	
768	1150	中野庄	石庭の影峨々とあり十三夜	松山市港山町	観月山公園下	
769	1150	中野逍遙	擲我百年命　換君一片情　仙階人不見　唯聴玉琴声	宇和島市和霊公園	和霊公園	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
770	1150	中野立城	振り返りみる故里の山粧う	松山市下伊台町	西法寺	
771	1150	中村草田男	一度訪ひ二度訪ふ波やきりぎりす	温泉郡中島町大浦	松山北高等学校中島分校	
772	1150	中村草田男	青春　友情　希望　ここに存在せし一切のものの不滅を信ず	松山市持田町一	愛媛大学附属中学校	
773	1150	仲木照義	若人の巣立ちし庭や朝さくら	八幡浜市日土町中当		
774	1150	半井梧菴	神垣にしめ引きはへて君が代をながくもがなといのる氏人	今治市近見湊	楠神社	
775	1150	半井梧菴	注連の内に入れば心もすがすがしつみといふ罪はらひ清めて	今治市宮下町三	姫坂神社	
776	1150	半井梧菴	注連縄の万代懸けて祈なり我日の本の国の栄を	今治市通町三	吹揚神社	
777	1150	半井梧菴	はふくすもともに千代経む神垣に生ひそふ松のいろにならひて	今治市郷八丁	樟本神社	
778	1150	永田黙泉	甘茶仏木々能緑を帯び給ふ	今治市米屋町四	大雄寺	
779	1150	永野秋羅	穂芒の映れる水は静かなり	北条市上辻	北条小学校	
780	1150	永易伊予太	旅の杖月雪花とおもむろに	新居浜市萩生	北の坊墓地	
781	1150	永易展馬	富士見へてたのしき旅や秋の行	新居浜市萩生	北の坊墓地	
782	1150	長尾秀子	国の為身もすこやかに思ふことのぶべき口を守りたもふよ	今治市本町四	大仙寺あごなし地蔵尊	
783	1150	長忌寸意吉麿	刺名倍口　湯和可世子等　櫟津乃　檜橋従來許武　狐口安牟佐武	西条市下島山	飯積神社	
784	1151	長野鶴松	百観音納めて嬉し記念の碑	越智郡菊間町浜	遍照院	
785	1151	長野文庫	伸びる山伸びる子映し池静か	今治市高地町二	大池堤	
786	1151	長野文庫	やわらかい芽にも大地を割る力	今治市孫兵衛作	蛇越池畔	
787	1151	長山芳介	まいまいの舞ひつかれては草による	宇和島市宮下	堀部公園	
788	1151	夏目漱石	風に聞け何れか先に散る木の葉	新居浜市一宮町一	一宮神社	
789	1151	夏目漱石	蒲殿のいよいよ悲し枯尾花	伊予市上吾川	鎌倉神社	
790	1151	夏目漱石	蒲殿のいよいよ悲し枯尾花	伊予市上吾川	称名寺	
791	1151	夏目漱石	神鳴の図に乗り過ぎて落ちにけり	伊予市上野	武智邸	
792	1151	夏目漱石	木枯らしや冠者の墓撲つ落松葉	伊予市上吾川	鎌倉神社	
793	1151	夏目漱石	凩や冠者の墓所の落松葉	伊予市上吾川	称名寺	
794	1151	夏目漱石	瀑五段一段ごとのもみじかな	温泉郡川内町河之内	唐岬滝	
795	1151	夏目漱石	釣鐘のうなる許に埜分哉	新居浜市松原町	合田邸	
796	1151	夏目漱石	釣鐘のうなる許に野分けかな	北条市小川粟井坂	大師堂	
797	1151	夏目漱石	山寺に太刀をいただく時雨哉	松山市藤野町	円福寺	
798	1151	夏目漱石	わかるるや一鳥啼いて雲に入る	松山市一番町	電気通信局	
799	1151	夏目漱石	わかるゝや一鳥啼いて雲尓入る	松山市市坪町	池内邸	
800	1151	夏目漱石	拝呈出立の節は色々御厚意を蒙り奉万謝候、私事去る七日十一時発九日午後二時頃当地着仕侯間乍憚御安意被下度候赴任後序を以って石川一男氏に面会致し早速貴意申述候間左様御承知被下度候同君事は今回石川県に新設の中学校へ更任相成明日当地出発の筈に御座候小生就任来即に四名の教師は更送と相成石川君も其一人に御座侯何事も知らずに参りたる小生には余程奇体に思はれ候　教授後未だ一週間に過ぎず候へども地方の中学の有様抔は東京に在って考ふる如き淡泊のものには無之小生如きハーミット的の人間は大困却致す事も可有之と存候ー先は右御報まで余は後便に譲り申候　時下花紅柳緑の候謹んで師の健康を祈り申候頓首四月十六日　神田先生　金之助 東京麹町区飯田町　神田乃武様　親展 愛媛県松山市一番町愛松亭にて　夏目金之助　四月十六日	松山市一番町三	県立美術館分館愛松亭跡	
801	1151	二宮千鶴子	秋潮のきらめく彼方父母おはす	八幡浜市本町三	大法寺	
802	1151	二宮忠八	飛行機の誉れ桜や斐光園	八幡浜市大平	斐光園	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
803	1151	二宮忠八	生れ故郷の、八幡の濱へ、幾世末懸け、親しむ園を、ひらく緑は、幼きときに、此地に登り、始めて覺る。明媚の域に、憧れそめて、望ある身に、望が増して、家は貧しく、學識もなき、不遇の鞭を、己にあてゝ。業に勵みて、身を整へて、求めて清く、繕ひ見むと、誓ひし事の、漸く成りて、過ぎし昔の、跡見返れば。思ひ出多き、兵役の義務、明治二十の、彌生の春に、丸龜に在る、聯隊に入り、初め歩兵の、教受くるも。衛生武士に、徴れし辛さ、戦へぬ身を、喞てる折に、勤務爲に、病が染みて、入院したる、おもき枕を。輕く二等と、低別されて、むせぶ涙の、悲しき胸に、蘇生の恩を、國に報ゆる、武器發明の、心が芽生え。爾来動機を、覗ふときに、讃岐の山路、もみの木峠、雨の隊伍に、悩める兵士、佇みながら、苦しき午餐。食ひも盡さで、棄つる糧を、啄まんとて、むらがる鴉、翼張るまゝ　飛來る熊に、不圖心附く、羽並の角度。弓と曲りて、仰げる面に、大氣を壓へ、空滑り行く、此理に加ふ、汽船の暗車、これ施さば、人も翔らむ。思ひを潜む。飛び魚の鰭、悟り究むる、玉蟲の羽根、基きて成る、己が飛行機、ゴムの力に、模型は揚り。喜ぶときに、日支の戦事、これに従ひ、實地に臨み、痛切に知る、飛機の必要、今や黙する、秋に非じと。先づ上官の、同意を求め、書類を製し、圖面を描き、實器造らむ、望を申べて、正式を取り、軍用に請ふ。うたて長官、侮り容れず、平和の後も、郤くるのみ、されど信念、爭で挫かむ、悶ゆる胸の、悩みを制し。人に頼らで、資金を造り、自ら遂げて、意氣貫かん、義憤を忍び、軍務を離れ、實業に就く、浪華の薬府。蓋し富時は、掟の不備に、殃いせられ、醫薬ぞ亂る、之を正して、地盤を築き、かくて宿望、達成せんと。勵るほど猶、信用増して、資力準備も、整ひつるを、長き月日に、機會を逸し、後から先に、ライトの鴉。翔りて惜しや、六日の菖蒲、遅れし悔に、泣く忍ぶ草、今更逐ふも、徒爾不見識、責めて償ふ、不敏の愧を。雪ぎ清めし、瀉利鹽事業、二宮の名に、普く知られ、續きて貢ぐ、各種の醫薬、なほ埋木の、憂き忘れ草。七音四句の、幡詞を創め、幡畫を興す、京都府八幡、霞にうもる、櫻はにほひ、霧の紅葉も、錦をそめて。世に現れし、飛行機事蹟、類まれなる、國の誇りと、政府に重く、表彰せられ、飛理發見地、讃岐の十郷。村議一致の、記念の碑石、立てゝ績を、不朽に傳ふ、曩に否みし、武將も感し、赤心こめて、其功たゝへ。飛行の司裁、殿下の賜賞、げにも尊き、恵みの露に、明治過にし、十日の菊も、大正の代に、其返り咲き。都鄙の新聞、朝野の讃美、更に加はる、昭和の二年、又も政府に、執奏ありて、八重九重の、雲井に高く。聞召しけむ、御沙汰畏き、破格の叙勲、聖恩ふかく、老軀に徹し、こぼるゝ涙、袖を潤ほす、身の面目の。光る精華を、此地に開き、みのる譽を、萬代までも、共に樂しむ、記念の事業、斐々光る、古語の花園。	八幡浜市大平	斐光園	
804	1152	仁志川杏洲	二龍相擁降 噴玉散成雲　音有峨洋致　鐘期聞不聞	八幡浜市千丈尾崎		
805	1152	西岡十四王	城北の景のさぎがけ野焼かな	松山市御幸一	立石邸前土堤	
806	1153	西川堂	一歩づゝ延とはしらで春の草	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
807	1153	西川堂	万人の心をこめて残る雪	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
808	1153	西三条乗禅	国の為古ゝ路□くし□□□□□□□□□乃名こそ□□□	伊予三島市中央一	三島神社	
809	1153	西田海堂	秋天の下一望の海の藍	西宇和郡保内町	本町墓地	
810	1153	西田海堂	萬緑の樹の間かしこき大御神	西宇和郡保内町宮内	三嶋神社	
811	1153	西田信衛	古城ゆかしい勝山の　緑にはえてそびえたつ　かわる歴史の学びやに　つどうはらからかたをくむ　われらの番町小学校　石鎚のみねあおぐとき　希望のゆめが胸にわく　ひとみ明るくすこやかに　理想の道にはげみゆく　楽しい番町小学校　瀬戸のいそ波よせ返しまことを玉とみがきつつ　のびゆくいのちたくましく　あすの日本を築きゆく　はえあれ番町小学校	松山市二番町四	番町小学校	
812	1153	西原八三郎	安らけく神鎮まりて永久に国護る御霊斎きまつらむ	松山市西垣生町	三島神社忠霊塔	
813	1153	西松唯一	剛健ナル精神ハ強健ナル身体ニ宿ル	伊予郡砥部町重光	三代荘	
814	1153	西松冬子	花と見し春可多やい徒可千代の名遠奈尓に契りて以曾幾ゆき介無	伊予郡砥部町重光	三代荘	
815	1153	西村清臣	かげ移る朝日もはなのにほひにてひかりまばゆき山桜かな	松山市南江戸町	山内神社	
816	1153	西村清臣	つくしけん人のまことをにほわせてさくかむ月のはつさくらばな	松山市御幸一桜谷	孝子吉平邸跡	
817	1153	西村清雄	やまぢこえて一人ゆけど主の手にすがれる身は安けし	松山市石手二	石手寺	
818	1153	西村清雄	やまぢこえて一人ゆけど主の手にすがれる身は安けし	松山市北久米町	城南高等学校	
819	1153	西村清雄	やまぢこえて一人ゆけど主の手にすがれる身は安けし	東宇和郡宇和町	法華津峠	
820	1153	西村笑波	嵐が晴れて肱川裾の筏かな	喜多郡長浜町	長浜高等学校	
821	1153	西村泊春	春秋や佐田岬の十何里	八幡浜市八代	八代公民館	
822	1153	西村朗月	白露やあるはなき身の影法師	伊予三島市松柏		
823	1153	西本一都	京に似し伊豫の大洲の竹の春	大洲市臥龍	亀山公園	
824	1154	西山長閑	淡雪のあまり短き世なりけり	北条市土手内	法源寺	
825	1154	西山長閑	国ともに倒れ勲や春寒し	北条市土手内	法源寺	
826	1154	西山長閑	とばなれて千切小鹿島日永かな	北条市鹿島	鹿島公園	
827	1154	西山長閑	まゐまゐや銃後の天地忙しう	北条市土手内	法源寺	
828	1154	西山貞訓妻	水のうへ降行雪の夕かな	宇摩郡土居町天満		
829	1154	西山義雄	暁雲こむる　志乃のめの　金色の扉　あけゆけば　古城に朝日　影映えて　健児の胸に　希望湧く	松山市持田町一	愛媛大学附属中学校	
830	1154	額田王	熟田津に船乗りせむと月待てば潮もかないぬ今はこぎ出でな	松山市勝岡町	四国電力㈱松山発電所	
831	1154	額田王	熟田津爾船乗世武登月待者潮毛可奈比沼今者許芸乞菜	松山市御幸一	護国神社	
832	1154	野口雨情	くるい汐なりや来島瀬戸の汐もぜひなや渦もまく	今治市小浦	糸山公園	
833	1154	野口雨情	心して吹け朝風夜風ここは龍王城の跡	喜多郡五十崎町	龍王公園	
834	1154	野口雨情	すめら御国は野中の梅の咲いた花から春が来る	新居浜市松原町	合田邸	
835	1154	野口雨情	高森山から朝立つ風は内子繁昌とふいて来る	喜多郡内子町本町三	町立図書館	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
836	1154	野田穣	□之□□に成□□□□	今治市米屋町四	円光寺野田家墓	
837	1154	野地其水	朝霧の宇和の平は海ににて幸吹き寄する峯の松風	東宇和郡宇和町	明石寺	
838	1154	野間叟柳	我ひとりのこして行きぬ秋の風	松山市湊町三	緑地帯	
839	1154	野村喜舟	囀や天地金泥に塗りつぶし	松山市北立花町	石手川公園	
840	1154	野村朱燐洞	かがやきのきはみ白波うちかへし	松山市高浜一黒岩	金波旅館	
841	1154	野村朱燐洞	風ひそひそ柿の葉落とし行く月夜	松山市喜与町	三宝寺	
842	1154	野村朱燐洞	倉能ひまより見ゆ春の山夕月が	松山市小坂町二	多聞院	
843	1154	野村朱燐洞	足袋すすげば干すほどの日ざし来ぬ	越智郡伯方町木浦	阿部邸	
844	1154	野村朱燐洞	へらへらと人らすぎゆけり風の中	松山市和気町	鶴村邸	
845	1154	野村朱燐洞	れうらんのはなのはるひをふらせる	松山市北久米町	城南高等学校	
846	1155	野村螺岳泉	牛は牛蟻は蟻と歩いている	西宇和郡伊方町湊浦		
847	1155	能仁鹿村	あづかりし遊女の母の盆位牌	東宇和郡野村町	安楽寺	
848	1155	乗松茂	青い海と　緑なす山なみ　歴史と伝統の　香り高い文化の里　子規漱石ゆかりの地　伊予路へ　ようこそお越しをいただきました	松山市南吉田町	松山空港	
849	1155	乗松春甫	なる鐘の音よき日なり初桜	松山市下伊台町	西法寺	
850	1155	長谷川かな女	鶴鳴くや桜はややに陽をふくみ	新居浜市松原町	合田邸	
851	1155	長谷川かな女	羽子板の重きが嬉し突かで立つ	新居浜市松原町	合田邸	
852	1155	長谷川かな女	拾ひたる石に色あり吾亦紅	新居浜市松原町	合田邸	
853	1155	垣生星光	馬は曳くもの牛は追うもの日永哉	北条市柳原	垣生邸	
854	1155	垣生星光	家庭の槇の旭や初雀	北条市柳原	垣生邸	
855	1155	垣生星光	高縄や陽に表して秋の雲	北条市柳原	垣生邸	
856	1155	垣生星光	月雪花風早の山野飽かずながめ	北条市柳原	垣生邸	
857	1155	垣生星光	春の夜や酔中月を弄び	北条市柳原	垣生邸	
858	1155	垣生星光	春の夜や大愚悟りし人ほとけ	北条市柳原	垣生邸	
859	1155	垣生星光	雄甲城代垣生伊賀守登山霞み希る	北条市柳原	垣生邸	
860	1155	旗持匡	白帆は行き交う伊予の灘　眺めに富みたる三津ヶ浜　この良き自然の中にして　学ぶはいかなる幸ひぞ	松山市須賀町	愛媛女子師範記念碑	
861	1155	波多野晋平	教えたるままに唯行く遍路かな	松山市道後公園	県立動物園	
862	1155	波多野二美	永久眠る孝子さくらのそのほとり	松山市御幸	露兵墓地	
863	1155	波多野二美	大輪の菊ぞ咲きけり温泉の里	松山市平田町	門屋邸	
864	1155	波多野二美	ほとゝぎす鳴く山門に着きにけり	松山市平井町	明星院	
865	1155	波頭鹿島	近松が教えさとせし言の葉を世々に伝えて語り残さん	北条市鹿島	鹿島公園	
866	1155	馬場金市	孫の手でもろ手載く別れ水	新居浜市萩生	北の坊墓地	
867	1155	馬場豊春	教え子に別れの言葉炭火なる	新居浜市萩生	北の坊墓地	
868	1155	秦文卿	彼岸へけふめでたく帰る山は清ら□□	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
869	1155	花田隆江	美しく仰ぐみ影のとこわかと衆生の幸をまもらせたまへ	東宇和郡宇和町	明石寺	
870	1155	花の本十雨	雷鳥や下界は人の住む処	伊予市灘町	五色浜公園	
871	1156	浜井美舟	いたづらを叱りに出たり南風吹く	上浮穴郡美川村	美川西小学校	
872	1156	林克山	母馬子馬沼の岸　夏のタベの柳かげ　母が番して子の馬は　ゆっくりゆっくり水をのむ　まるくひろがる水の輪が　いくつも出ては消えるたび　水にうつった三日月が　ゆっくり見えたりかくれたり　母馬子馬沼の岸　柳のかげがくれてゆく	松山市道後公園	県立動物園	
873	1156	原儀三郎	諸人乃集ふ園生尓溢れつゝ艸木やし奈へ玉能ま清水	今治市波止浜	波止浜公園	
874	1156	原田則人	稲雀羽休ませる社かな	北条市中西内	鎮守神社	
875	1156	巴令	ひと日つゝにしへ心の暮すゞし	西条市橘岡		
876	1156	ビクトル・ユーゴー	海より広いものがある　空である　空よりひろいものがある　人の心である	喜多郡五十崎町	五十崎中学校	
877	1156	桧垣括瓠	大瓢に用のありける花見かな	今治市四村	桜並木土手	
878	1156	桧垣括瓠	木の間透きて雲の往来や布く落葉	今治市別宮町三	別宮大山祇神社	
879	1156	桧垣括瓠	所詮空なれどされども落葉哉	今治市桜井	法華寺	
880	1156	樋口清風	みかるかすゆたかに毛にをへて	伊予郡砥部町川井	樋口邸	
881	1156	東久世通禧	きみとおやにまことをつくすくにたみのこころやくにのはしらなるらん	伊予三島市寒川町	長谷寺茶堂前	
882	1156	東久世通禧	吉野山世は北風となりにけりつらなる枝の花散りしより	今治市国分	脇屋公廟	
883	1156	久松鶴一	美いくさに征きて還らぬ友垣の誉をここに永く志のばむ	伊予郡松前町徳丸	高忍日売神社	
884	1156	平松一歩	頂の藷畑にあげ月涼し	松山市港山町	観月山公園下	
885	1156	広川九甫	花裳實も有米ハ愛し岐樹なりけ利	今治市桜井	綱敷天満宮	
886	1156	広沢紅坡	一山の嵐の中に蟬生る	新居浜市滝の宮町	滝の宮公園	
887	1156	広瀬拾柴	都よりもどりし門やほととぎす	新居浜市角野町御蔵	広瀬公園	
888	1156	広瀬祝渓	何事も改まり行時と阿良し君に恋しき人志安楽寿は	松山市石手二	石手寺	
889	1156	深川正一郎	来島の渦にも遊び秋遍路	今治市別宮町	南光坊	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
890	1156	深川正一郎	三人の遍路に伊予の小春かな	周桑郡丹原町明穂	安養寺	
891	1156	深川正一郎	ふるさとによき朋と在り春の月	宇摩郡新宮村嵯峨山	加藤邸	
892	1157	深川正一郎	まかゞやく椿の花に合掌す	川之江市川滝町下山	椿堂	
893	1157	深川正一郎	満月へ正面したる志	川之江市金田町半田		
894	1157	深川正一郎	道遠きこと美しや春の草	川之江市川之江町	妙蓮寺	
895	1157	福田重藏直正	くるるともなどか迷はむけふすでに母ときし道かえる身なれば	新居浜市萩生	北の坊墓地	
896	1157	福田多久	虫の音にひかれて軽し旅の杖	新居浜市萩生	北の坊墓地	
897	1157	福田早男	み恵を銀杏落葉のかずよりも	新居浜市萩生	大師堂	
898	1157	福田正勝	曙の星とおくれて蓮の花	新居浜市萩生	北の坊墓地	
899	1157	福田正勝	松杉の葉にもおくれて秋の行	新居浜市萩生	北の坊墓地	
900	1157	福田正勝	世はせはし月雪はこに手をひかれ	新居浜市萩生	萩生寺	
901	1157	福田矢三郎	暮るる夜の明くる思ひぞ今日の月	新居浜市萩生	北の坊墓地	
902	1157	福田幸正	迷ひぬる胸のくもりはさらに晴れてけふ思ひ立つ死出の山道	新居浜市萩生	北の坊墓地	
903	1157	伏見東天紅	石投けてそこに音あり春の水	新居浜市滝の宮町	滝の宮公園	
904	1157	伏見東天紅	月すずし星越の灯も亦涼し	新居浜市新田町	新田公民館	
905	1157	伏見貞教親王	梅の花幾世の春や匂ふらん志島が原の神の宮居に	今治市桜井	綱敷天満宮	
906	1157	伏見法親王	かしこしや志島の原の神垣の恵みをうけてさかふ松が枝	今治市桜井	綱敷天満宮	
907	1157	藤井青果	降りつみし朝のみ雪眼にしみぬ三勤をへてしきをいづれば	宇摩郡土居町北野	大福寺	
908	1157	藤岡花朝	花の道後ろ向く気の捨たり計里	松山市神田町	定秀寺	
909	1157	藤田円蔵金明	□□松の水	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
910	1157	藤田源次郎	逝く世にもなど咲く花のあらざらむたづねゆく身のたのもしきかな	新居浜市滝の宮町	真光寺	
911	1157	藤田五峰	けふ換ん記念の衣に五月雨	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
912	1157	藤田富太郎	大君の心にかなふおのが身は露ときゆれどくにのいしずゑ	新居浜市滝の宮町	真光寺	
913	1157	藤田破臭軒	十焼香の煙も遠く萩の露	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
914	1157	藤田春三	□恩や明日を頼のちからなし	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
915	1158	藤田ひろむ	拾ひたる沙羅の落花も霧にぬれ	松山市港山町	観月山公園下	
916	1158	藤田正幸	この世も夢あの世も夢夢夢夢	新居浜市萩生	北の坊墓地	
917	1158	藤田義雄	草々にむしなき人もなきにけり	新居浜市滝の宮町	真光寺	
918	1158	藤谷登よ幾	魚つ幾尓う恵し小松と幾そ比つつ濱尓左かえむあまの奈り波ひ	伊予市灘町	彩浜館別館	
919	1158	藤野定直	楽しみ□□□□く散し牡丹可那	伊予郡松前町浜	本村墓地	
920	1158	藤野義春	惜しまるゝ儘にち里行牡丹可那	伊予郡松前町浜	本村墓地	
921	1158	藤原重太郎	はげし地に桜植えて気楽園桜なければただの山	越智郡上浦町甘崎	荒神社	
922	1158	藤原草風	遠山に日のさす見えて時雨けり	越智郡上浦町甘崎	明光寺	
923	1158	藤原為守	なかなかにむかしかたらむ粟の木のふかきこころは君ぞ知るらむ	宇和島市御殿町	天赦園	
924	1158	藤原与一	今日もよい日　みんなで　なかよく　べんきょう　しましょう	越智郡伯方町伊方	伊方小学校	
925	1158	二神比出	笹鳴いてみほとけ何の音もな志	松山市港山町	観月山公園下	
926	1158	二神碧堂	也万嘉ひ農美地乃八十隈婦幾与世し九怒木落葉遠布三和希遊久母	南宇和郡城辺町	謝訪公園	
927	1158	船田如風	村人のいつも変らぬ真心に嬉し涙は止め得もせぬ	上浮穴郡久万町東明神本組	本組墓地	
928	1158	古田拡	石鎚と望高く　加茂川と心清く　緑かがやく道前に　萌え出づるもの　すがしき命　伝統の誉に生き　創造の誇に満ち　拓く大地の土の香に　わきおこるもの　若人の歌　ああ光あれ　とこしえに　われらが母校　西条農業高等学校	西条市福武	西条農業高等学校	
929	1158	古田青鷺	孫を連れて初天神に詣でけり	東予市北条	鶴岡八幡神社	
930	1158	文二郎	二洲碑にかぶさる松の下涼し	川之江市川滝町下山	椿堂	
931	1158	穂積陳重	千代かけて高き操の師登もなれ満奈びの庭に植う留己可松	北宇和郡吉田町	吉田高等学校	
932	1158	芳午	梅折といへば通すや畑の中	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
933	1158	芳午	御門から足駄になりし礼者哉	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
934	1158	芳午	転ぶ程着てもさむかる梅見哉	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
935	1158	芳午	蓬莱の突出してある屏風哉	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
936	1159	芳午	呼に来たものも畑打月夜哉	喜多郡長浜町出海	金毘羅神社	
937	1159	峯雲斎	ひとり逝く道はあかあかとまんじゅしゃげ	今治市町谷	天祐寺	
938	1159	細矢清見	宇和の広野をめぐりはすれど　朝霧分けて只一すじに　遠く旅ゆく宇和川の　流れに深き啓示あり　遙けき理想に生きなん我等　眺望絵に似る松葉の山の　常盤の松に濃緑はえて　夕陽さしそう気高さに　仰げば永久の笑まいあり　清けき貞操をほこらん我等　進みゆく世の容態をうつす　心の鏡朝夕磨き　胸の光に行手をば　照らさむ幸の少女なり　尊き使命にいそしむ我等（宇和高女校歌）	東宇和郡宇和町	宇和中学校	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
939	1159	堀沢周安	近江聖人の跡とめし　昔の庭は此処ぞとて　日毎日毎に踏みならす　われらが身こそ嬉しけれ　中江の水の澄みまさる　心をおのが心にて　誠の道を辿らまし　由縁の藤を仰ぎつゝ　朝夕わたる肱川の　水の流を顧みよ　進み進みてやまぬこそ　われらが常の務なれ　矢野の神山動きなき　心をおのが心にて　まなびの窓に励ままし　月の桂も手折るべく（旧大洲中学・大洲高校歌）	大洲市大洲	大洲高等学校	
940	1159	堀沢周安	近江のうみのふじ波の　ゆかり大洲のこの里に　人の教えをのこしたる　むかしの跡をたどりつつ　学びの庭の内外なく　つとめはげまんもろ共に（大州高女校歌）	大洲市大洲	大洲南中学校	
941	1159	堀沢周安	冨士の山の　朝ぼらけ　臥竜の渕の　夕景色　眺めえならぬ　この里に　近江聖人も　育ちけり　その行いの　あとふみて　学びの道を　たどりゆく　我等が幸ぞ　限りなき　いざやつとめん　もろともに	大洲市大洲	大洲小学校	
942	1159	堀沢周安	道をはさんで畠一面に　麦はほが出る菜は花盛り　眠る蝶々とび立つひばり　吹くや春風たもとも軽く　あちらこちらに桑つむをとめ　日まし日ましにはるごも太る　ならぶすげがさ涼しいこゑで　歌ひながらにうゑ行くさなへ　なかい夏の日いつしか暮れて　うゑる手先に　月かげ動く　かへる道々あと見かへれば　葉末々々に　夜つゆが光る　二百十日も事なくすんで　村の祭のたいこがひゞく　稲は実がいる日よりはつゞく　刈ってひろげて日にかわかして　米にこなして　俵につめて　家内そろって゛顔に゛顔　松を火にたくゐろりのそばで　夜はよもやま話がはずむ　母がてぎはの大こんなます　これがゐなかの年こしざかな　たなのもちひくねずみの音もふけてのきばに雪降り積もる（田舎の四季）	大洲市	冨士山公園西展望台北側	
943	1159	堀田北田	狗子仏性ありけり野狐も草も実も	松山市道後町一	市隠軒	
944	1160	本田三嶺子	手をつなぐ四人の菩薩秋桜	新居浜市松原町	井上邸	
945	1160	本田三嶺子	よき人にかかる不幸の襲い来ておそろしき世をたゝ憂うのみ	東宇和郡宇和町瀬戸	親子菩薩	
946	1160	本田正一	思へば過ぎし夏の末 一、思へば過ぎし夏の末　伊豫の小富士を眺めやる　高浜沖に催せる　松山宇和島西條の 二、ボートレースの其折に　いとも名誉の光ある　チャンピォンフラグは勝山に　あはれ二度握れぬ 三、いかに南豫の覇王とて　思へばこゝに幾歳か　誇りし我等も甲斐なしや　あはれ無念の血の涙 四、昔越王勾践は　受けし恥辱を雪がんと　月や花には目もくれで　薪に伏しつ胆を嘗め 五、努め励みし甲斐ありて　やがて来にけり会稽の　山より高きそのほまれ　幾千代ふるも残るなり 六、あゝ起て四百の健男児　起つべき時は此の時よ　人におくれて恥かくな　熱涙溢るゝ健男児 七、よしや炎熱赫々と　金鐵融かす夏の日も　オールを鉾と心得て　鍛へや鍛へこの腕を 八、よしや寒風凛烈と　流水凍る冬の日も　オールを鉾と心得て　鍛へや鍛へこの腕を 九、起て起て四百の健男児　起つべき時は此の時よ　人におくれて恥かくな　熱血溢るゝ健男児	宇和島市文京町	宇和島東高等学校	
947	1160	マタイ伝	何事でも人々からしてほしいと望むことは人々にもそのとおりにせよ（七章十二節）	松山市梅津寺町	梅津寺遊園地	
948	1160	真鍋嘉一郎	大祖父はふみに彰はしおのれまたいさをつたふとたつるこのいし	西条市常心		
949	1160	真鍋甚太郎	かりのよに前世の罪は重かりしあかき世の中くらき世とくれ	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
950	1160	真鍋甚太郎	身は土に人は雨のあまかはら雲はれゆきし秋の月かな	新居浜市上泉町	毘沙門堂	
951	1160	真鍋充親	野の道に古き日を経て傾ける遍路石あり空を指さす	宇摩郡土居町下北野	西蓮寺	
952	1160	真鍋充親	椋鳥の実をば啄む空すけて秋日あかるし宗像の宮	新居浜市八雲町	合田邸	
953	1160	前田伍健	石鎚も海も伯方の庭のうち	越智郡伯方町木浦	伯方町公民館	
954	1160	前田伍健	鎌倉のむかしを今に寺の鐘	松山市石手二	石手寺	
955	1160	前田伍健	考えを直せばふっと出る笑い	伊予三島市中曽根町	三島公園	
956	1160	前田伍健	考えを直せばふっと出る笑い	松山市真砂町	前田邸	
957	1160	前田伍健	観ずるにみな仏性よ狩供養	大洲市大洲	城山公園	
958	1160	前田伍健	金砂湖にきこう寿永と今昔	伊予三島市金砂町	小川橋畔	
959	1160	前田伍健	供養して心山河の霧はるる	大洲市大洲	城山公園	
960	1160	前田伍健	景色よし花よし史よし高龍寺	越智郡吉海町田居	高龍寺	
961	1161	前田伍健	ここの景小鳥も水も木も語り	新居浜市滝の宮町	滝の宮公園	
962	1161	前田伍健	絶壁の水が経よむ観世音	伊予三島市富郷町	戻ケ嶽渓谷	
963	1161	前田伍健	出合から手紙の末に鮎の寸	松山市出合	出合橋	
964	1161	前田伍健	遠会釈人うつくしく誰だろう	新居浜市一宮町	一宮神社	
965	1161	前田伍健	無事帰還今日ふるさとも花盛り	松山市余戸東二	二神邸	
966	1161	前田伍健	仏縁に宝寿大寿と観世音	周桑郡小松町	宝寿寺	
967	1161	前田伍健	霊気しむ花よもみぢよ興隆寺	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
968	1161	前田正名	雨と風にたゆまぬ人の庭にこそ国を富ますや華ぞ咲くらめ	松山市道後公園	県立道後動物園	
969	1161	牧野黙亀	海見えてすゝしや嶺の松ばやし	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
970	1161	正岡子規	秋風や高井のていれぎ三津の鯛	松山市高井町	西林寺	
971	1161	正岡子規	朝寒やたのもとひゞく内玄関	松山市末広町	正宗禅寺	
972	1161	正岡子規	荒れ尓けり茅針まじ里能市乃坪	松山市市坪町	池内邸	
973	1161	正岡子規	粟の穂のこゝを叩くなこの墓を	松山市柳井町三	柳原邸（子規庵）	
974	1161	正岡子規	色里や十歩はなれて秋の風	松山市道後湯月町	宝厳寺	
975	1161	正岡子規	うぶすなに幟立てたり稲の花	松山市小栗三	雄郡神社	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
976	1161	正岡子規	画をかきし僧今あらず寺の秋	松山市御幸一	千秋寺	
977	1161	正岡子規	大寺のかまどは冷へてきりきりす	伊予郡松前町	義農神社	
978	1161	正岡子規	追ひつめた鶺鴒見えず渓の景	温泉郡川内町	ゴルフ会館	
979	1161	正岡子規	おもしろや紙衣も著ずに済む世なり	松山市西垣生町	長楽寺	
980	1161	正岡子規	門さきにうつむきあふや百合の花	伊予郡松前町	北伊予小学校	
981	1161	正岡子規	萱町や裏へまはれば青簾	松山市萱町四	大三島神社	
982	1161	正岡子規	閑古鳥竹のお茶屋に人もなし	松山市東野四	お茶屋跡	
983	1161	正岡子規	寒椿黒き仏に手向けばや	川之江市川滝町下山	椿堂	
984	1161	正岡子規	汽車道をありけば近し稲の花	松山市柳井町二	料亭亀の井	
985	1161	正岡子規	国なまり故郷千里の風かをる	松山市二番町四	番町小学校	
986	1161	正岡子規	薫風や大文字を吹く神の社	松山市北立花町	井手神社	
987	1161	正岡子規	御所柿に小栗祭の用意かな	松山市小栗三	雄郡神社	
988	1161	正岡子規	蒟蒻につゝじの名あれ太山寺	松山市太山寺町	太山寺	
989	1161	正岡子規	賽銭のひゞきに落る椿かな	松山市居相町	伊予豆比古命神社	
990	1161	正岡子規	山茶花をうつくしとみてすぐ忘れ	松山市御幸一	長建寺	
991	1161	正岡子規	五月雨や漁婦ぬれてゆくかゝえ帯	伊予郡松前町	松前中学校	
992	1161	正岡子規	志ほひがた隣の国へつゝきけ里	北条市小川粟井坂	大師堂	
993	1161	正岡子規	十一人一人になりて秋の暮	松山市港山町	観月庵	
994	1161	正岡子規	薏苡や昔通ひし叔父が家	松山市土居田町	鬼子母神	
995	1161	正岡子規	巡礼能夢を冷やすや松の露	松山市平井町	平井駅前	
996	1161	正岡子規	城山の浮み上るや青嵐	松山市湊町五	松山市駅前緑地帯	
997	1161	正岡子規	真宗の伽藍いかめし稲の花	松山市拓川町	相向寺	
998	1161	正岡子規	新立や橋の下より今日の月	松山市新立町	金刀比羅神社	
999	1161	正岡子規	涼しさや馬も海向く淡井坂	北条市小川粟井坂	大師堂	
1000	1162	正岡子規	涼しさや馬も海向く粟井坂	北条市小川粟井坂	大師堂	
1001	1162	正岡子規	茸狩や浅き山々女連	松山市平井町	平井駅前	
1002	1162	正岡子規	旅人のうた登り行く若葉かな	松山市窪野町	窪野公民館	
1003	1162	正岡子規	ていれぎの下葉浅黄に秋の風	松山市高井町	杖の渕公園	
1004	1162	正岡子規	寺清水西瓜も見えず秋老いぬ	松山市泉町	薬師寺	
1005	1162	正岡子規	鶏なくや小富士の麓桃の花	松山市泊町	泊公民館	
1006	1162	正岡子規	永き日や衛門三郎浄瑠璃寺	松山市浄瑠璃町	浄瑠璃寺	
1007	1162	正岡子規	夏川を二つ渡りて田神山	伊予市上吾川	宝珠寺	
1008	1162	正岡子規	夏山や四十五番は岩屋寺	上浮穴郡美川村竹谷	岩屋寺	
1009	1162	正岡子規	南無大師石手の寺よ稲の花	松山市石手二	石手寺	
1010	1162	正岡子規	賑かに暮るゝ日もあり庵の秋	松山市港山町	観月庵	
1011	1162	正岡子規	西山に櫻一木のあるじ哉	松山市南江戸五	山内神社	
1012	1162	正岡子規	初汐や松に浪こす四十島	松山市高浜一黒岩	金波旅館	
1013	1162	正岡子規	花木槿家ある限り機の音	松山市久万ノ台	伊予かすり会館	
1014	1162	正岡子規	花木槿家ある限り機の音	松山市西垣生町	長楽寺	
1015	1162	正岡子規	花木槿雲林先生恙なきや	松山市柳井町二	料亭亀乃井	
1016	1162	正岡子規	春や昔十五万石の城下哉	松山市大手町二	国鉄松山駅前	○
1017	1162	正岡子規	春や昔十五万石の城下哉	松山市堀之内	城山公園	
1018	1162	正岡子規	ふるさとや親すこやかに鮓乃味	松山市春日町	瓢百庵	
1019	1162	正岡子規	蓬莱の松の茂りや鶴百羽	新居浜市松原町	合田邸	
1020	1162	正岡子規	松尓菊古きはもののなつ可しき	松山市祝谷町一	文教会館	
1021	1162	正岡子規	松山や秋より高き天主閣	松山市丸之内	長者平	
1022	1162	正岡子規	三津口を又一人行く袷哉	松山市萱町六	松山協同生花市場	
1023	1162	正岡子規	身の上や御鬮を引けば秋の風	松山市石手二	石手寺	
1024	1162	正岡子規	もののふの河豚にくはるる悲しさよ	松山市堀江町	浄福寺	
1025	1162	正岡子規	山本や寺は黄檗杉の秋	松山市御幸一	千秋寺	
1026	1162	正岡子規	夕栄の五色が浜をかすみけり	伊予市上吾川	称名寺	
1027	1162	正岡子規	行く秋や手を引きあひし松二木	松山市土居田町	三島大明神	
1028	1162	正岡子規	湯の山や炭売かへる宵月夜	松山市溝辺町	天理教分教会	
1029	1162	正岡子規	善幾妻の春能社尓詣希里	伊予郡松前町徳丸	高忍日売神社	
1030	1162	正岡子規	若鮎の二手になりて上り希里	松山市市坪町	池内邸	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1031	1162	正岡子規	若鮎の二手になりて上り希り	松山市出会	出会橋	
1032	1162	正岡子規	童ら能蟬さし尓くる社可那	新居浜市一宮町	一宮神社	
1033	1162	正岡子規	我見しより久しきひょんの茂哉	松山市泉町	薬師寺	
1034	1163	正岡子規	足なへの病いゆとふ伊豫の湯に飛びても行かな鷺にあらませば	松山市道後公園	子規記念博物館	
1035	1163	正岡子規	今やかの三つのベースに人満ちてそゞろに胸の打ち騒ぐかな	松山市末広町	正宗禅寺	
1036	1163	正岡子規	打ちはづす球キャッチャーの手に在りてベースを人の行きがてにする	松山市末広町	正宗禅寺	
1037	1163	正岡子規	くれなゐの梅散るなへ尓故郷尓つくし津み尓し春し思ほゆ	松山市湊町三中ノ川	子規邸跡	
1038	1163	正岡子規	み仏の足能あとかた石尓ほり歌もほりたり後能世の為	松山市石手五	大谷邸	
1039	1163	正岡子規	武蔵野に秋風吹けば故郷の新居乃郡能芋をしぞ思ふ	新居浜市角野町	大山積神社	
1040	1163	正岡子規	世の人は四国猿とぞ笑ふなる四国の猿の子猿そ我は	伊予三島市富郷町藤原		
1041	1163	正岡子規	欹危小径破晨行　松樹粛森絶世情　独停竹節回首望　白雲湧処是松城	上浮穴郡久万町	三坂峠	
1042	1163	正岡子規	草履単衣竹杖斑　孤村七月聴綿蠻　青々稲長恵原理　淡々雲懸三阪山	松山市窪野町	窪野公民館	
1043	1163	升田無哲	み墓もり幾年ふりぬ老松の根に屈へば袖に露する	伊予郡松前町筒井	義農公園	
1044	1163	松井円外	桐一葉天下の秋となりにけり	大洲市西山根	寿永寺	
1045	1163	松井円外	臘八や通ふ真如の月の道	大洲市西山根	寿永寺	
1046	1163	松井円裡	神垣や老樹の松も花のさく	大洲市柚の木	金比羅神社	
1047	1163	松尾芭蕉	いざさらば雪見に転ぶところまで	大洲市三の丸	市民会館	
1048	1163	松尾芭蕉	宇智与利氏波奈以礼佐久戻牟女津波几	松山市石手二	石手寺	
1049	1163	松尾芭蕉	温泉をむすぶ誓も同じ石清水	松山市道後公園	湯釜薬師	
1050	1163	松尾芭蕉	笠を舗て手を入てしるかめの水	松山市港山町	不動院	
1051	1163	松尾芭蕉	枯枝に鴉のとまりけり秋能暮	北条市柳原	一心庵	
1052	1163	松尾芭蕉	薬のむさらでも霜の枕かな	上浮穴郡久万町菅生	大宝寺	
1053	1163	松尾芭蕉	雲をりをり人越休む累月見可那	今治市波止浜	円蔵寺	
1054	1163	松尾芭蕉	介ふ者かりひともとし与礼者つ志く連	伊予市	五色浜神社	
1055	1163	松尾芭蕉	此阿多里目尓みゆ流も能み那涼し	川之江市塩谷町	純心堂前	
1056	1163	松尾芭蕉	このほたる田ごとの月とくらべみん	松山市道後姫塚	義安寺	
1057	1163	松尾芭蕉	古乃茂図邇之留毛那末春裳左句良可南	松山市梅津寺町	梅津寺パーク	
1058	1163	松尾芭蕉	木のもとにしるも鱠もさくら哉	松山市神田町	厳島神社	
1059	1163	松尾芭蕉	木の本に汁も鱠も桜かな	今治市高部碁石山	八王神社	
1060	1163	松尾芭蕉	さまさまの事おもひ出す桜かな	松山市味酒町三	阿沼美神社	
1061	1163	松尾芭蕉	志くるるや田のあら株の久ろむほど	松山市三津二	三穂神社	
1062	1163	松尾芭蕉	しばらくは花の上なる月夜かな	宇和島市野川	宇和津彦神社	
1063	1163	松尾芭蕉	しほらしき名や小松吹萩すすき	周桑郡小松町	一之宮神社	
1064	1164	松尾芭蕉	父母のしきりに恋し雉子の声	宇和島市天神町	龍光院	
1065	1164	松尾芭蕉	鶴の巣も見らるる花の葉ごしかな	西条市福武	武丈公園	
1066	1164	松尾芭蕉	八九間空へ雨ふる柳かな	松山市太山寺町	太山寺	
1067	1164	松尾芭蕉	花咲きて七日雀見留麓哉	西条市西田	石鎚神社	
1068	1164	松尾芭蕉	花の陰うたひに似たる旅ね哉	周桑郡丹原町今井	越智邸	
1069	1164	松尾芭蕉	春なれや名も無き山も朝霞	八幡浜市清水町	八幡神社	
1070	1164	松尾芭蕉	春の夜や籠人ゆかし堂の隅	南宇和郡御荘町平城	観自在寺	
1071	1164	松尾芭蕉	春もやゝけしきととのふ月と梅	越智郡岩城村	円満寺	
1072	1164	松尾芭蕉	春もやゝ景色ととのふ月と梅	越智郡吉海町田居	高竜寺	
1073	1164	松尾芭蕉	はるもやゝけし起調ふ月と梅	八幡浜市清水町	八幡神社	
1074	1164	松尾芭蕉	春もやゝ景色とゝのふ月と梅	北条市北条	法然寺	
1075	1164	松尾芭蕉	雲雀よりうへに休らふとうげかな	新居浜市船木町池田	かしわ峠	
1076	1164	松尾芭蕉	ふらすとも竹うゑる日ハ蓑と笠	西条市氷見	石岡神社	
1077	1164	松尾芭蕉	ふる池や蛙飛び込む水の音	西条市氷見	吉祥寺	
1078	1164	松尾芭蕉	古池や蛙とびこむ水の音	宇和島市野川	宇和津彦神社	
1079	1164	松尾芭蕉	古池や蛙飛びこむ水の音	北宇和郡吉田町	長福寺	
1080	1164	松尾芭蕉	古池や蛙とびこむ水の音	今治市桜井旦		
1081	1164	松尾芭蕉	先たのむ椎の木もあり夏木立	東予市壬生川	覚宝寺	
1082	1164	松尾芭蕉	馬をさへながむるゆきのあしたかな	松山市新立町	多賀神社	
1083	1164	松尾芭蕉	明月にふもとの霧や田のくもり	新居浜市滝の宮町	慈眼寺裏山	
1084	1164	松尾芭蕉	名月や池をめぐりて終夜	北宇和郡津島町池の駄馬		
1085	1164	松尾芭蕉	物言へば唇寒し秋の風	宇摩郡土居町入野	医王寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1086	1164	松尾芭蕉	ものいへば唇寒し秋の風	今治市別宮町	南光坊	
1087	1164	松尾芭蕉	宿可し亭名越名乗ら寿留時雨可奈	宇摩郡土居町	誓松	
1088	1164	松尾芭蕉	よくみれば薺花咲くかきねかな	松山市御幸一	長建寺	
1089	1164	松尾芭蕉	吾里乎安気久満多九守良牟刀告賜波須存嘉志許迦梨計留	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
1090	1164	松木淡々	かりの世や畑の夕月朝みどり	宇摩郡土居町入野	医王寺	
1091	1164	松木福太郎	誓ひてし千代の齢や松の花	宇摩郡土居町	誓松	
1092	1164	松子女	登もし火能消亭落着一葉可な	新居浜市田之上一	大師堂	
1093	1164	松田鹿峰	議事終へて堂上に見る富士うらら	北条市河原	蓮福寺	
1094	1164	松永あやめ	むかで松に星こまやかな霜夜かな	北条市磯河内	宇佐八幡神社	
1095	1164	松永鬼子坊	迎年や鍛へし□いつまでも	松山市堀江町	大倉邸	
1096	1164	松永鬼子坊	こ能島に起き来る潮や初日影	北条市鹿島	鹿島公園	
1097	1164	松永鬼子坊	情厚き人能花苑や菊かほる	松山市市坪町	池内邸	
1098	1164	松永鬼子坊	梟のふわりと来たり樅の月	北条市河原	蓮福寺	
1099	1165	松根東洋城	いつくしめば叱るときける寒さかな	宇和島市文京町	宇和島東高等学校	
1100	1165	松根東洋城	伊予土佐や山を畳みて夏霞	温泉郡重信町上林	皿ヶ嶺登山口	
1101	1165	松根東洋城	うらゝかや昔てふ松の千とせてふ	松山市平井町	小野小学校	
1102	1165	松根東洋城	貝寄せやあこやはいづこうつせ貝	宇和島市築地	真珠養殖会館	
1103	1165	松根東洋城	閑庭や渓清浅に石蕗の花	越智郡朝倉村朝倉下	越智邸	
1104	1165	松根東洋城	三百余年郷古　東西存亡一碑孤	宇和島市御殿町	伊達博物館	
1105	1165	松根東洋城	鹿に聞け潮の秋するそのことは	北条市鹿島	鹿島公園	
1106	1165	松根東洋城	島々や湾の外まで春の海	宇和島市御殿町	伊達博物館	
1107	1165	松根東洋城	絶頂の吹きはるゝ霧となり尓希里	松山市市坪町	池内邸	
1108	1165	松根東洋城	鶴ひくや丹頂雲をやぶりつつ	松山市和気町一	円明寺	
1109	1165	松根東洋城	春秋冬冬を百日桜かな	温泉郡川内町河之内	惣河内神社	
1110	1165	松根東洋城	春雨や王朝の詩夕今昔	松山市太山寺町	太山寺	
1111	1165	松根東洋城	穂すすきやここにも一つ塔の跡	今治市桜井	桜井小学校横	
1112	1165	松根東洋城	山屏風春の炬燵にこもるかな	温泉郡川内町河之内	惣河内神社	
1113	1165	松根東洋城	我祖先は奥の最上や天の川	宇和島市御殿町	伊達博物館	
1114	1165	松野自得	岩に立てば我も巨人ぞ秋の風	新居浜市大島	村上邸	
1115	1165	松野自得	幽霊の片袖みたり落葉樹	新居浜市大島	願行寺	
1116	1165	松本松碧楼	春寒く仏の下座につらなれり	八幡浜市本町三	大法寺	
1117	1165	松本浮木	山々の是順ふや秋の天	川之江市川之江町	妙蓮寺	
1118	1165	松本芳翠	飄乎吾与汝　渉世幾浮沈　酔裏乾坤在　同論夙昔心	今治市別宮町	南光坊	
1119	1165	松本芳翠	神鶏鼓翼一声長　研海新浮大古光　願灑霊峰千載雪　欲書警世大詩章	越智郡伯方町木浦	伯方町公民館	
1120	1165	松本木公	貴しやむらをめくりて霊の水	西条市飯岡上組		
1121	1165	松本好樹	雨風の為すにまかせり冬枯木	伊予郡松前町浜	本村墓地	
1122	1165	松本好樹	年暮れて□い□も別るゝ新家庭	伊予郡松前町浜	本村墓地	
1123	1165	三島春洞	汝等の勤めを終えて帰る身の今日は嬉しき日本晴かな	今治市浅川	市営屠殺場正門脇	
1124	1165	三宅児午	称名の杖にすがりてゆく秋ぞ	宇摩郡土居町	三宅家墓地	
1125	1165	三宅棹舟	栄へ行松や春□たつ□□	宇摩郡土居町	誓松	
1126	1165	三宅棹舟	静さや幾十かへ里毛句ふ花	宇摩郡土居町	誓松	
1127	1165	三宅棹舟	たらちをの手垢ゆかしや古扇	宇摩郡土居町西原		
1128	1166	三宅棹舟	世の露や筆の命も置土産	宇摩郡土居町西原		
1129	1166	三宅川清三郎	ふる音のなつかしうなる時雨かな	今治市町谷	天祐寺	
1130	1166	三宅川淡堂	初旅やどりやしらぬ途踏んで見ん	今治市町谷	天祐寺	
1131	1166	三宅川竹塘	菊の香や一陣の風月白し	今治市町谷	天祐寺	
1132	1166	三宅川常昏	ひとり逝く道はあかあかとまんじゅしゃげ	今治市町谷	天祐寺	
1133	1166	三宅川二龍	いつの間に永き日くれて花に月	今治市町谷	天祐寺	
1134	1166	三宅川梅霞	庵の夜は梅からあけて月白し	今治市町谷	天祐寺	
1135	1166	三宅川保月	おだやかな菊のかおりや月あかり	今治市町谷	天祐寺	
1136	1166	三宅川墨龍	ありがたや此身このまま仏の座	今治市町谷	天祐寺	
1137	1166	三由淡紅	裏山にひびく神鼓や青嵐	北条市鹿島	鹿島公園	
1138	1166	三由淡紅	水仙活けて法事をするも初め哉	北条市土手内	法源寺	
1139	1166	三由淡紅	報恩のはしくれながら涼しさよ	北条市土手内	法源寺	
1140	1166	三好魚文	梅に鶯仏の腸ふ雨にぬれ	松山市港山町	観月山公園下	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1141	1166	三好綱一	山河に霧たちのぼり鳥の鳴くゆめながらよし古里のさま	松山市森松町	重信町西堤防	
1142	1166	三好広市	永久に霊泉湧き出づる湯場の里	喜多郡肱川町	小籔温泉	
1143	1166	三好湧川	神の杜聞きたる蟬と太鼓の音	松山市食場町	素鷲神社	
1144	1166	御手洗不迷	柿みてもみかんをみても涙かな	松山市石手五	桜井邸	
1145	1166	水田千風	親あつてこそのふるさと枇杷熟るる	新居浜市上泉町	原田大師堂	
1146	1166	水田千風	とんど焼く伊予水軍の島の子ら	新居浜市大島	八幡神社	
1147	1166	水田信子	漂へる石蕗のみどり忘れ汐	新居浜市上泉町	原田大師堂	
1148	1166	水野広徳	世にこびず人におもねず我は我が正しと思ふ道を歩まむ	松山市末広町	正宗禅寺	
1149	1166	宮崎秋窓	久に踏むふるさとの土春の土	東宇和郡宇和町	町立病院長邸	
1150	1166	宮沢賢治	雨ニモマケズ風ニモマケズ　……（以下略）	松山市千舟町八	新玉小学校	
1151	1167	宮脇榎村	吾が庵は榎の浮根石蕗の花	松山市久谷町	宮脇邸	
1152	1167	明星馬之丞	さくからは散るを惜しまぬ桜かな	新居浜市滝の宮町	真光寺	
1153	1167	無二庵器水	仙人の衣や樹々の蔦二色	松山市太山寺町	太山寺	
1154	1167	向井知道	千萬の宝何せん人の世にもたまほしきは誠ごころぞ	東宇和郡城川町川津南	西方寺	
1155	1167	棟田まさを	閂を入れて一山花乃宴	松山市港山町	観月山公園下	
1156	1167	村井茶々女	白梅を仰げば動く白き雲	伊予郡松前町	上高柳墓地	
1157	1167	村井幽果	吾を育て歌に心を澄ましめしこの山川のとはのしづかさ	大洲市大洲	大洲高等学校前	
1158	1167	村上杏子	道ゆずる人を拝みて秋遍路	松山市太山寺町	太山寺	
1159	1167	村上杏子	むささびの落せし山毛欅の実なるらん	北条市米之野	高縄寺	
1160	1167	村上杏史	朝鮮がにくくて恋し天の川	温泉郡中島町大浦	北墓地	
1161	1167	村上杏史	島人の踊法楽月の秋	温泉郡中島町大浦	八幡神社	
1162	1167	村上桂山	つらかろう俺も乞食を五十年	松山市三番町二	民芸えひめ前	
1163	1167	村上源氏	人生を半分無駄に過ぎただけ	越智郡吉海町本庄	下の堂	
1164	1167	村上壺天子	粟の井や其処夏の海よりの風	北条市小川粟井坂	大師堂前	
1165	1167	村上壺天子	風邪の子や父母の母のいとも母	松山市余戸東一	余土小学校	
1166	1167	村上壺天子	銀の鞭もて駒乗らむ花野かな	北条市上町	有馬邸	
1167	1167	村上壺天子	この月よ山の幾重のふる里よ	越智郡吉海町福田	福蔵寺	
1168	1167	村上壺天子	皿が嶺より沛然と夕立かな	温泉郡重信町上林	皿ケ嶺登山口	
1169	1167	村上壺天子	島住みや秋すさまじく葉月汐	越智郡吉海町椋名	法南寺	
1170	1167	村上壺天子	城跡やただ秋潮の高鳴りに	越智郡宮窪町宮窪	フェリー発着所	
1171	1167	村上壺天子	妻恋の鹿や木の間の二十日月	北条市鹿島	鹿島公園	
1172	1167	村上壺天子	春風や瀬波□□□の鮎能腹	松山市市坪町	池内邸	
1173	1167	村上壺天子	船虫の遊べるに吾も遊ぶかな	北条市鹿島	鹿島公園	
1174	1167	村上壺天子	冬凪や潮はひたに流れつゝ	越智郡宮窪町中村	海南寺	
1175	1167	村上壺天子	密柑あとの寛きに居りて冬ぬくし	北条市小川	作道邸	
1176	1167	村上壺天子	夕立や一嶺々々乃濃く晴流留	温泉郡川内町北方	重松邸	
1177	1167	村上固堂	花守やとがめがましき咳ばらい	新居浜市一宮町一	一宮神社	
1178	1167	村上霽月	朝鵙や夕鵙にかすり織りすゝむ	松山市西垣生町	鍵谷カナ頌功堂	
1179	1167	村上霽月	鶯の声々心本とけゝ里	北条市小川粟井坂	閑林園	
1180	1168	村上霽月	御野立の巌や薫風二千年	北条市鹿島	鹿島公園	
1181	1168	村上霽月	風薫る山永し扁に水清し	大洲市菅田		
1182	1168	村上霽月	門松の松の緑を永しへに	松山市余戸東二	二神邸	
1183	1168	村上霽月	神の鹿島の若葉暉く港かな	北条市辻北条港	鹿島神社	
1184	1168	村上霽月	小春日や国分寺出て国分尼寺	今治市桜井	桜井小学校横	
1185	1168	村上霽月	死ぬるまで生きる命の長閑なり	北条市小川	林邸	
1186	1168	村上霽月	死ぬるまで生きる命の長閑なり	松山市市坪町	池内邸	
1187	1168	村上霽月	神威曾て斧入らしめず嶋茂る	北条市鹿島	鹿島公園	
1188	1168	村上霽月	新涼の北斗輝く梢哉	松山市富久町	五百木邸	
1189	1168	村上霽月	酔眼に天地麗ら麗らかな	松山市西垣生町	垣生公民館	
1190	1168	村上霽月	宝川伊豫川の秋の出水哉	松山市御幸	来迎寺足立重信墓所	
1191	1168	村上霽月	天地正大之気巍々秋に聳えけり	北条市小川粟井坂	閑林園	
1192	1168	村上霽月	永しへ尓涼しき蓮乃香哉	松山市大明神丘	乗松家墓所	
1193	1168	村上霽月	初暦好日三百六十五	松山市西垣生町	三島神社	
1194	1168	村上霽月	花吹雪畑の中の上り坂	松山市南江戸五	大宝寺参道	
1195	1168	村上多津	海の上歩けそうなる良夜かな	松山市港山町	観月山公園下	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1196	1168	村上天補	清浄な露恵れて寺のには	西条市洲之内神戸	明運庵	
1197	1168	村上徹	出世してからの訛が親しまれ	越智郡伯方町木浦	元塩業組合事務所	
1198	1168	村上徹	割箸の音もぱちりと祝膳	越智郡伯方町木浦	元塩業組合事務所	
1199	1168	村上橙園	人の世の移り変りは他所にして千歳いさゝを語る石ふみ			
1200	1168	村上甫水	元朝の燧灘なぎ大古乃如	新居浜市大島	村上邸	
1201	1168	村瀬紅雨楼	紫のかぶりものしてやさ遍路	越智郡大西町新町甲	真光寺	
1202	1168	村中磧水	身を責めて祈る心の深ければ水子の顔もほころびて見ゆ	松山市御幸一	弘願寺	
1203	1168	明治天皇	雨だりにくぼみし軒の石みてもかたき業とて思ひすこめや	松山市安城寺町	久枝小学校	
1204	1168	明治天皇	天津神国つやしろをいわいてぞわがあし原の国はをまさる	北条市鹿島	鹿島公園	
1205	1168	明治天皇	よものうみみなはらからと思う世になど波風のたちさわぐらん	松山市安城寺町	久枝小学校	
1206	1168	朦朧亭静波	夏川や流尽れば空もなし	今治市風早町四	正法寺	
1207	1168	元杢網	出ざくら咲ば白雲ちれば雪はなみて暮す春ぞ少き	松山市南江戸五	大宝寺	
1208	1169	本山一彦	葉にかくれ睡蓮眠る花を閉ず	松山市港山町	観月山公園下	
1209	1169	本山雲彬	老杉をもるる光は観世音夢語り過救ふ大慈悲	上浮穴郡久万町菅生	大宝寺	
1210	1169	本山雲彬	海岸山諸仏たゝ江る霊鳥のこえに明けゆく法のあけぼの	上浮穴郡美川村竹谷	岩屋寺	
1211	1169	守田北洋	雪つむや松と枯木の婦たけしき	今治市波止浜	円蔵寺	
1212	1169	守田陽山	境内尓広々と散る佐久ら可南	今治市波止浜	円蔵寺	
1213	1169	守田陽山	さく萩尓一際秋越覚え希り	今治市波止浜	瑞光寺	
1214	1169	守田陽山	雪つむや先づ正面に近見山	今治市波止浜	来島どっく会館	
1215	1169	守谷鶴代	なき人をしのびつ願う里の栄え	新居浜市萩生	北の坊墓地	
1216	1169	守谷東予三郎	てるにつけくもるにつけて思い出すやさしかりける君の面かげ	新居浜市萩生	北の坊墓地	
1217	1169	森薫花壇	風吹いて花ひろがりし牡丹哉	新居浜市庄内町	森邸	
1218	1169	森薫花壇	すいすいと風のあとより松落葉	松山市末広町一五	森邸	
1219	1169	森薫花壇	萩静かなるとき夕焼濃かりけり	松山市御幸一	東栄寺	
1220	1169	森薫花壇	松に高くある早春の風を聞く	松山市小村町	荏原公民館小村分館	
1221	1169	森寿誉	屋上ゆ見はるかす大西うるはしこの海山に子ら育ちゐる	越智郡大西町九王	大西中学校	
1222	1169	森光繁	郷土を愛することは正しく郷土を知ることである	越智郡上浦町	盛小学校	
1223	1169	森緑葉	白牡丹剪ること思ひとゝまりぬ	松山市余戸中四	森邸	
1224	1169	森川孝夫	真実に生きてほんとの幸を知る	伊予三島市中曾根町	市民会館	
1225	1169	森実瓦石	古里に残る学風二洲の忌	川之江市川之江町	城山公園	
1226	1169	森実かね	ねて美多やのみ蚊茂於ら怒富士乃山	伊予三島市村松浜	墓地	
1227	1169	森実九天	千年の苦節を語る幹の瘤	伊予三島市下柏町	大柏	
1228	1169	森繁久弥	この頂きのあたりを　火山という　狼火をあげし水軍や　興亡のあと　松籟胸をゆすりて　荒猛き防人を　しのぶよすがもなし　�specialたる来島の　ひびきのみ僅かに残る　城塞の石くれに谺す　小道をゆけば　斎灘の潮香　ただようなか　うらうらと　山桃の紅熟れて　木洩れ日に光るぞ哀し	越智郡波方町宮崎		
1229	1170	森繁久弥	この山上を　火山という　水軍の興亡　松籟に聞くのみ　狼火焚く　舟手たちの道あれば　山桃の熟れて　潮騒にゆるる	越智郡波方町宮崎		
1230	1170	森田雷死久	足弱に施薬願わん秋の寺	松山市高木町	高音寺	
1231	1170	森田雷死久	木の芽日和慶事あるらし村人の	松山市平田町	常福寺	
1232	1170	森田雷死久	桜保存のこともこまこまと云ひをきぬ	松山市平田町	常福寺	
1233	1170	森田雷死久	したたかに清水のみけり香薷散	松山市清水町二	稲生邸	
1234	1170	森田雷死久	行く春を花にさきにけり蕗の薹	伊予市上唐川		
1235	1170	森田義郎	石鉄の山の峡を立出るくもは我家の方に向へり	東予市喜多台	秋川邸	
1236	1170	門福太郎	我が生命ここに有るさえ嬉しきに根をかぎりに敬祖に仕えん	西宇和郡伊方町二田之浜	敬祖園	
1237	1170	八木方生	磯の香や山門すでに花吹雪	新居浜市黒島	明正寺	
1238	1170	八木方生	思はずもアオサの磯に御手をとり	松山市鉄砲町	八木邸	
1239	1170	八木方生	韮掘りし昔を遠く藤の花	伊予三島市富郷町藤原	富郷中学校跡	
1240	1170	八木方生	御柱にそびえて高き椎の木に万代かけて神宿るらん	伊予三島市富郷町長瀬	山城八幡神社	
1241	1170	八木方生	山川の瀬音も今は埋れて水静かなり金砂の湖は	伊予三島市金砂町	金砂町支所	
1242	1170	八十島清月	ちりつ咲つ花もおもへば世のをしへ	松山市御幸一	龍穏寺	
1243	1170	八十島撫山	父母いますときはの山のさくら狩はなのもとより遠く遊ばな	松山市御幸一	龍穏寺	
1244	1170	矢野乙橘	短月やわが道づれは影法師	新居浜市船木町池田	池田墓地	
1245	1170	矢野樟坡	秋高し神木として一の樟	新居浜市一宮町一	一宮神社	
1246	1170	矢野忠綱	泉川ながれのために宿しめてなほもすすがむわが心かな	新居浜市外山町	矢野家墓地	
1247	1170	矢野忠宜	今正にいふこと清し蓮の花	新居浜市船木町国領	観音寺	
1248	1170	矢野都多女	うたひつゝ子らをおこしぬもづ日和	大洲市八尾	矢野邸	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1249	1170	矢野白鯉	思ひ立つ日を吉日や花の旅	新居浜市船木町池田	池田墓地	
1250	1171	安岡正篤	環郭峰巒古城多　耦耕野叟自幽情　窓窓一夜聴絃誦　蘿月山房多俊英	北宇和郡三間町宮野下	竹葉邸	
1251	1171	安岡正篤	従来世道失風流　明暗人心転有憂　祇合照隅行聖教　一吟一泳自悠々	松山市南江戸五	吉岡邸	
1252	1171	柳原極堂	秋の暮かどに風呂焚く山家哉	川之江市川滝町下山	椿堂	
1253	1171	柳原極堂	秋日昏れ小島灯里ぬ家あるか	西宇和郡保内町川之石	臥龍庵	
1254	1171	柳原極堂	秋日和客あるべしと待ちにけり	越智郡伯方町木浦	阿部邸	
1255	1171	柳原極堂	雨だれの音もそひ米て夜寒かな	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
1256	1171	柳原極堂	石手寺の塔が見えをり野茨道	松山市石手五	大谷邸	
1257	1171	柳原極堂	いつまでも忘れじ秋のこの旅を	新居浜市	滝の宮公園	
1258	1171	柳原極堂	薄墨の綸旨かしこき桜かな	松山市下伊台町	西法寺	
1259	1171	柳原極堂	老の春晴れがましくも九十一	新居浜市西の土居町	慈光園	
1260	1171	柳原極堂	柿の木に鶯鳴くや石手村	松山市石手五	大谷邸	
1261	1171	柳原極堂	神の国みずほの国や秋祭	川之江市川之江町	八幡神社	
1262	1171	柳原極堂	感無量まだ生きて居て子規祭る	松山市山田町	妙清寺	
1263	1171	柳原極堂	草の戸のここを表に松飾	新居浜市沢津町	池永邸	
1264	1171	柳原極堂	樟千年神さびをはす宮の秋	新居浜市一宮町一	一宮神社	
1265	1171	柳原極堂	城山や荀のびし垣の上	松山市一番町三	県立美術館分館	
1266	1171	柳原極堂	すし店に新内かたる月夜哉	松山市春日町	瓢百庵	
1267	1171	柳原極堂	瀬戸渦のとけてはな可れ春の潮	今治市小浦	糸山公園	
1268	1171	柳原極堂	月に立つ我に月見の人往来	松山市港山町	観月庵	
1269	1171	柳原極堂	手のひらにいたゝく春の光かな	新居浜市西喜光地町	本田邸	
1270	1171	柳原極堂	手をかざす金子城址や秋くもり	新居浜市新田町	神野邸	
1271	1171	柳原極堂	化けて来し狸と秋を語りけ里	伊予市灘町	門田邸	
1272	1171	柳原極堂	春風やふね伊豫に寄りて道後の湯	北条市小川粟井坂	閑林園	
1273	1171	柳原極堂	春風やふね伊豫に寄りて道後の湯	松山市道後湯之町	放生園	
1274	1171	柳原極堂	吹かれ来て鴉の下りし野分哉	伊予郡松前町筒井	義農神社	
1275	1171	柳原極堂	舟涼し朝飯前の島めぐり	北条市鹿島	鹿島公園	
1276	1171	柳原極堂	分け往けば道はありけ里すゝき原	松山市市坪町	池内邸	
1277	1171	柳原極堂	分け往けば道はありけりすすき原	新居浜市松原町	合田邸	
1278	1171	柳原極堂	分け行けば道はありけりすすき原	松山市山越	松山互助会館	
1279	1171	山内藤吉	蓮の香や墨の法衣の水に影	今治市本町五	墓地	
1280	1171	山内富教	造り置罪富多くとも死出の山登る人たなびけよ紫の雲	新居浜市外山町	隆徳寺	
1281	1171	山口アキ	親ノ道子ノ道ヲヨチ上リハテトモニ高天ノ原ノ口ヤヒト	西宇和郡伊方町		
1282	1171	山口清幸	海の香のなつかしくして磯に立てば志保ぞみちくるいのちみちくる	北宇和郡津島町横浦		
1283	1171	山口誓子	愛の媛のかんざし桃の花さかり	伊予三島市中曾根町	三島公園	
1284	1172	山口誓子	大露頭赫くてそこは雪積まず	新居浜市西原町	住友金属鉱山別子鉱業所	
1285	1172	山口誓子	高嶺より見しは慈愛のこの桜	伊予三島市寒川町	永野邸	
1286	1172	山口誓子	登り来し仏の天に花辛夷	伊予三島市寒川町	新長谷寺	
1287	1172	山口誓子	栄ありし家に青嶺の屏風立つ	伊予三島市宮川一	大西邸	
1288	1172	山口誓子	松の蕊群立つ燧灘を前	伊予三島市寒川町江之元	魚友店	
1289	1172	山口誓子	見てあれば青嶺の裏の山河見ゆ	伊予三島市中曾根町	桂邸	
1290	1172	山口草堂	しずかなる昂りの月の鰡はねし	北条市鹿島	鹿島公園	
1291	1172	山口双葉	慶長の昔を偲ぶ天守閣	松山市松前町四	法泉寺	
1292	1172	山口波津女	医を継ぎて五代桜も咲きつづく	伊予三島市寒川町	永野邸	
1293	1172	山口波津女	つくり滝青き山脈見ゆる家	伊予三島市中曾根町	桂邸	
1294	1172	山口波津女	広き庭数ある松の手入れされ	伊予三島市宮川一	大西邸	
1295	1172	山田潜竜	法衣帆の如く孕みて春の風	松山市井門町	昌福寺	
1296	1172	山中関卜	本の地能みちは直也水の月	宇摩郡土居町入野	山中家墓地	
1297	1172	山中錦鳥	日も足り怒水能うへ置秋能霜	宇摩郡土居町入野	山中家墓地	
1298	1172	山中時風	風老怒堂曰堂曰垣能虫の声	宇摩郡土居町入野	山中家墓地	
1299	1172	山部赤人	皇神祖之　神乃御言乃　敷座　国之盡　湯者霜　左波爾雖在島山之　宜国跡　極比疑　伊豫能高嶺乃　射狭庭乃　崗爾立之而　歌思　辞思為師　三湯之上乃　樹村乎見者　臣木毛生継爾家里　鳴鳥之　音毛不更　遐代爾　神左備将往　行幸処　百式紀乃　大宮人之　飽田津爾　船乗将為　年之不知久	松山市道後湯之町	道後温泉神之湯	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1300	1172	山部赤人	古ゝしかも伊豫の高嶺の射狭庭の岡に立たして歌思ひ辞思はしみ湯の上の樹村を見れば臣の木も生ひ継きにけり鳴く鳥の声も変らす遠き代に	松山市二番町三	瓔珞	
1301	1172	山本古瓢	泉鳴り禅林の斉奉じ享く	新居浜市滝の宮町	滝の宮公園	
1302	1172	山本古瓢	鰯雲大地昏れつつ未来あり	新居浜市浮島町	岡部邸	
1303	1172	山本史山	花にあかぬ心のいろの深ければ又この春も染めてけるかな	川之江市塩谷町	純信堂前	
1304	1172	宥旺	ふくままの風にまかせて法の舟もとのみなとに今日帰るなり	周桑郡丹原町徳能	金仙寺	
1305	1172	弓山五郎	仰ぎ見る心心にまかせおき君故郷に帰りやすらふ	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
1306	1173	与謝野晶子	伊豫の秋石手の寺の香盤に海のいろして立つ煙かな	松山市石手二	石手寺	
1307	1173	与謝野晶子	川之江の港の成りぬ波風にまたも破れじ百船の夢	川之江市川之江町	八幡神社	
1308	1173	与謝野晶子	四坂なる銅の煙におとらめや伊予の二六のすえもののかま	伊予三島市村松町浜	二六庵	
1309	1173	与謝野晶子	姫が嶽海尓投ぐるいやはても馬して入りぬ大名の子は	川之江市川之江町	城山公園	
1310	1173	与謝野鉄幹	燧灘はるかに秋の沖はれて水脈わかれたり紺青と白	川之江市川之江町	八幡神社	
1311	1173	横田青水	誓立つかしわでの音や初明り	北条市磯河内	宇佐八幡神社	
1312	1173	横田青水	日参の道の巣鳥は立ちにけり	北条市磯河内	宇佐八幡神社	
1313	1173	横田白扇	明け暮れを一草庵に鉦鳴らし過ぎし歳月かぞへるも夢	松山市御幸一	一草庵	
1314	1173	吉井勇	伊予の海のゆたのゆたたにたたよひてわれやこよひを大浦に来ぬ	温泉郡中島町大浦	八幡神社	
1315	1173	吉井勇	岩ありて天つ日ありて海ありて伊予の二見はかしこかりけり	北条市鹿島	鹿島公園	
1316	1173	吉井勇	大伊予の友国の湯にひたりつつほのぼのとしてものをこそおもへ	松山市権現町	ごんげ温泉センター	
1317	1173	吉井勇	大君の桜咲きけりかしこみて千疋峠の花をおろがむ	越智郡玉川町木地	千疋峠	
1318	1173	吉井勇	面河なる五色河原の朝霧にわれ立ち濡れてものをこそ思へ	上浮穴郡面河村	面河渓谷	
1319	1173	吉井勇	かにかくに祇園は恋し寝るときも枕の下に水の流るる	上浮穴郡久万町西明神	和田邸	
1320	1173	吉井勇	腰折れの小燕子はいぢらしやいとしき人のなさけにも似て	北条市下難波	鎌大師	
1321	1173	吉井勇	西山の御寺の秋の深うして弘安の鐘のおとのさやけさ	周桑郡丹原町古田	興隆寺	
1322	1173	吉井勇	人麿がむかしいゆきし海をゆきうまし伯方の島山をみむ	越智郡伯方町有津矢崎		
1323	1173	吉井勇	牧水がむかしの酒のにほひして岩城の夜は寂しかりけり	越智郡岩城村島本陣	岩城郷土館	
1324	1173	吉井勇	ますらをの雄こころもちて能島なる荒神の瀬戸の潮鳴を聴く	越智郡宮窪町	宮窪町役場	
1325	1173	吉岡如雪	足る事を志りて此の世を己た類遍し慈悲善根も家の繁昌	八幡浜市広瀬	萬松寺四国山霊場	
1326	1173	吉田田舎仏	向きととのえて流れそめけれ落椿	南宇和郡御荘町平山	延命寺	
1327	1174	吉田竹助	死出の旅蓬莱多し花の山	今治市風早町四	正法寺吉田家墓	
1328	1174	吉田淡流	花は手際をしりし夢の世	南宇和郡西海町内泊		
1329	1174	芳内喜和子	句碑能灯を踊みて拾ふ棗かな	松山市港山町	観月山公園下	
1330	1174	芳野井寒	いかにして剪りたる泰山木の花	松山市和気町一	円明寺	
1331	1174	芳野仏旅	神の子の人の子にして初日かな	松山市和気町一	和気公民館	
1332	1174	芳野仏旅	星を掃く寺の銀杏や夜半の霜	松山市和気町一	円明寺	
1333	1174	美雄	海鳥ハしまの鳥居に並びゐてひうちの灘の夜明希静けし	今治市桜井	綱敷天満宮	
1334	1174	米子映月	風雪に耐えて明るい心の灯	今治市小泉	市民の森公園	
1335	1174	米田双葉子	墓に来て真むかふ城や小六月	宇和島市丸穂町	西江寺	
1336	1174	依田行戒	托鉢や鉢にここだく今年米	北条市下難波	鎌大師	
1337	1174	来山	今日の日や松も千とせも葬も	今治市本町六	神供寺	
1338	1174	来福亭笑門	千早振神の鏡や三代嶋の春宮の社ここにうつして	新居浜市一宮町一	一宮神社	
1339	1174	柳江館嵐山	聞人ハ知へシ雪ノ柳陰	越智郡菊間町池の原	掌前寺	
1340	1174	柳川斎羽載	終にけふ去める野辺させ豊の秋	今治市本町五	墓地	
1341	1174	良寛	山笹に霰たばしる音はさらさらさらりさらりさらさらとせしこころこそよけれ	北宇和郡松野町	松野西小学校	
1342	1174	冷泉家照道	諸人のまこと心をあつめつつつくれる鐘は萬代の口	伊予三島市寒川町	新長谷寺	
1343	1174	露逕居士	もひとよなど言いつゝつりぬ秋のかや	北条市栄町	法然寺	
1344	1174	和気幼雀	いつきてもふる里はよし豆の花	東宇和郡宇和町信里		
1345	1174	和田南魚	山眠るや里人こころ濃やかに	温泉郡川内町則之内惣田谷	西谷小学校	
1346	1174	和風	子も孫も曾孫も連てはつ詣	東予市三芳宮之内	宮内神社	
1347	1174	若山喜志子	わかき身に余るうれひをつつみもちていく日をここに宿りましけむ	越智郡岩城村島本陣	岩城郷土館	
1348	1175	若山牧水	窓前の瀬戸はいつしか瀬となりぬ白き波立ちほととぎす啼く	越智郡岩城村島本陣	岩城郷土館	
1349	1175	若山牧水	ゆたゆたにはやく潮満てゆたゆたに酒さかづきにみちてあるほどに	越智郡岩城村島本陣	岩城郷土館	
1350	1175	脇坂いく代	法の花香る島根は遠けれど一つの庭につどう嬉しさ	温泉郡中島町熊田	正賢寺	
1351	1175	鷲尾勘解治	惟神大道　孝弟忠信	新居浜市八雲町	宗像神社	
1352	1175	鷲野瑞雲	かりそめ尓一輪咲けどもハナは花浮世能な可めよし悪しくとも	松山市古三津町	法雲寺	
1353	1175	鷲野瑞栄	松あ利てふ里可遍り観る庵かな	松山市古三津町	法雲寺	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1354	1175	渡辺一灯	月涼し草のよれ葉のもどるころ	新居浜市岸の上町	国領川岸墓地	
1355	1175	渡辺暁童	島四国花散り咲いて百五十	越智郡吉海町福田	福蔵寺	
1356	1175	渡辺暁童	曼陀羅に織られて蓮が今もなお	越智郡宮窪町中村	矢野邸	
1357	1175	渡部静暁	静かさや落る椿にさす夕日	今治市波止浜	瑞光寺	
1358	1175	渡部杜羊子	蒼穹能むらさきこぼす菫かな	周桑郡丹原町	丹原東中学校	
1359	1175	渡部杜羊子	点滴を掌に汲みたむる清水かな	周桑郡丹原町	桜三里	
1360	1175	渡部五山	つどいの山のなごやかに　まことの道を登ろうよ　のぞみ明るくいきいきと　とわのいのちのたくましく　力の山を築こうよ	松山市西垣生町	味生小学校	
1361	1175	渡部憐人	石瓶秀を口うこの壁を破って太洋の人たり	周桑郡丹原町	丹原東中学校	
1362	1175	渡部憐人	お日和も嵐の夜もひたすらに村をみ守りし容姿いまなし	周桑郡丹原町徳能	金仙寺	
1363	1175	味岡光之助	来島の瀬戸にあらそふ渦潮の波ひかりつゝ日は落ちむとす	今治市波止浜	波止浜公園	
1364	1175	梅小路蚊麿	ひたすらに生く雨降れど風吹けど	越智郡菊間町浜	遍照院	
1365	1175	大内三柳子	貸す力ないが人情ほつとけず	越智郡菊間町浜	遍照院	
1366	1176	金井川竜	真心や天地尓叶ふ人の花	伊予三島市中央一	三島神社	
1367	1176	金井信子	限りなき月日を共に大霊	伊予三島市中央一	三島神社	
1368	1176	久留島武彦	童話碑	北条市下難波	大通寺	
1369	1176	黒田春樵	香殿佛心威　徳光麗輝　蘭若溢涕堂　金龜山号霊　於此法道　如萬歳長	松山市古三津町	法雲寺	
1370	1176	黒田春樵	法雲寺外小芙蓉　眺望絶佳如臥龍　伊豫奇峰窮夕景　萬年ふ滅瑞祥濃	松山市古三津町	法雲寺	
1371	1176	杉野節太郎	五十鈴川清き流の末くみて心を洗へ秋津島人	温泉郡中島町長師	三島大明神社	
1372	1176	曽我部秀	かぐはしきうづの玉なす玉姫の匂へる笑みはとはのさきはひ	松山市空港通	玉姫殿	
1373	1176	筑波藤麿	遠き代に高かれまさむ世能為尓玉とくだけし人の御魂は	伊予三島市中央一	三島神社	
1374	1176	仲田清香	国土踏む涙や麦の青々と	伊予市灘町	栄養寺仲田家墓所	
1375	1176	西原明法	幼児ノ後で父逝く致かな	松山市古川町	西原邸	
1376	1176	西原明法	子ら思い風雪耐えて春またす	松山市古川町	西原邸	
1377	1176	野首杯子	遠山の雪を見て掃く二階可那	温泉郡重信町上村	船川神社前	
1378	1176	野竹雨情	いわし雲立志の旅に似た日なり	新居浜市滝ノ宮町	滝ノ宮公園	
1379	1176	暢子	鷲鳥ども喜びさわぐ花さけり	松山市港山町	観月山公園下	
1380	1176	林伝次	わが教へわがすべて	温泉郡重信町樋之口		
1381	1176	平田一采	保得常春三昧童　奏来去任天風　堂々続得文園趣　生死従縁一夢中	今治市山方町一	来迎寺	
1382	1176	法然上人	月影のいたらぬ里はなけれども眺むる人の心にぞすむ	宇和島市藤江	浄念寺	
1383	1176	松本治樹	山そびえたち水清く　日吉の里の花がすみ　つくしのようにすくすくと　ぼくもわたしも　のびようよ　白亜の堂にみどりこく　上げるしぶきの石切戸の　うぐいのようにはつらつと　みんな仲よくあそぼうよ　空澄みわたりもみじはえ　谷間にゆれる黄金波　小鳥のようにほがらかに　ぼくもわたしもはげもうよ　高研山に雪白く　行く手に吹雪すさぶとも　ぼくらわたしら何のその　みんな元気で学ぼうよ	北宇和郡日吉村	日吉小学校	
1384	1177	見藤要子	多加乃山高きみの里能真清水は世々尓な可礼亭津き勢左流遍し	今治市別宮町二	高野山別院	
1385	1177	見藤要子	世能人尓おしへ乃ミち越知ら須遍しみ乃梨のはし遠加け和たし希利	今治市別宮町三	南光坊	
1386	1177	三宅未紅	沈みゆく水輪の中の椿かな	宇摩郡土居町	三宅墓地	
1387	1177	三宅覧水	花に酒ぼたんに蝶にはつ紅葉	宇摩郡土居町	三宅墓地	
1388	1177	宮田正之	石鎚乃神のみ霊を拝み出す役行者の法そしのばむ	西条市西田	石鎚神社	
1389	1177	宮中雲子	あまねく宇和海を見わたして　いつくしみの眼差し　聖観世音大菩薩　海に眠る霊を御胸に抱き　永遠の安らぎに導き給う　海に生きる人々の心の驕りを戒め　日毎の航海の平安を守り給う　あゝ鐘の音よ　波に散って　御佛の慈悲を海に伝えよ　あゝ鐘の音よ　潮風に溶けて遙かなひろがりを　御佛の慈悲で満たせ	西宇和郡三瓶町	須崎観音	
1390	1177	村上文恵	緑の空から生き生きと　きようも小鳥が呼びかける　明るい八坂小学校　かおる歴史をうけついだ　よい子に希望の鐘が鳴る	松山市湯渡町	八坂小学校	
1391	1177	八木春	夏ま昼くらしと云ひて逝きし娘よ	今治市波止浜	円蔵寺	
1392	1177	矢野美耶子	あ里可たやつく数こゝろの阿らは麗てつ美もやまひも婦幾はらひ登利	今治市波止浜	瑞光寺	
1393	1177	山崎潮秋	雀子や賓廬在す安らかに	北条市本谷	雲門寺	
1394	1177	山路一遊	廣莫の野無可有の郷ここに在りひとり吟ひて立ち津あゆみつ	温泉郡重信町樋之口		
1395	1177	山本巌	あまの原仰げば遠し佐渡が島心して吹け三津の汐風	松山市大明神丘	山本家墓所	
1396	1177	弓山芳子	初孫の生まれしこゝに裔眠る	新居浜市沢津二	阿弥陀堂	
1397	1177	横田弥太広	有がたや詣る心は有明乃我ら毛や可て託す身なる	松山市山西町	常福寺	
1398	1177	横田弥太広	三役の志こを踏んだか初登り	松山市山西町	常福寺	
1399	1177	横田弥太広	村人に尽し賜うた真心を称え奉らん幾年までも	松山市山西町	常福寺	
1400	1178	慶松光雄	春あさくにい墓きづく征きし子の	新居浜市西の土居町二	北谷寺	
1401	1178		秋豊永久に讃えん水の幸	周桑郡小松町南川大谷	大谷池	
1402	1178		京都に梅ぬすまれたなどという	今治市桜井	綱敷天満宮	
1403	1178		五十年めぐりめぐりて飾臼	北条市鹿島	鹿島公園	

通番	p	作者	内容	所在地	場所	写真
1404	1178		三十のみたまの来ませ時鳥	東予市旦之上	庄内小学校	
1405	1178		白浜やとしへる松に昼の月	今治市桜井	綱敷天満宮	
1406	1178		瀬戸の海五月の凪をみて憩ふ	越智郡関前村岡村	観音崎	
1407	1178		つつしみのつねにありけり大みそか	今治市通町三	吹揚公園	
1408	1178		松に月しばし離れて月の松	今治市桜井	綱敷天満宮	
1409	1178		松の声浪のつづみや浦の春	今治市桜井	綱敷天満宮	
1410	1178		雪とけて元の山家になりにけり	今治市通町三	吹揚公園	
1411	1178		忘れてはならぬ心の主こころ	今治市桜井	綱敷天満宮	
1412	1178		笑はれぬよふにわろふてくらしたし	今治市桜井	綱敷天満宮	
1413	1178		あずさ弓いる野の草のふかければあさ行人の袖れ露けき	宇摩郡土居町入野	土居神社	
1414	1178		伊予の湯の汀にたてる霊の石これぞ神代のしるし成ける	松山市道後湯之町	道後温泉玉の石	
1415	1178		今朝見ればきなふそ去年能かき里な累霞そ免た利浮島能原	温泉郡重信町牛渕	浮島神社	
1416	1178		更生の途上むなしく仆れたるみ魂よ安く眠れ衣山	松山市衣山五	松山刑務所霊園	
1417	1178		白浪のうちおどろかす岩のうへにねいらで松のいくよへぬらむ	今治市桜井	綱敷天満宮	
1418	1178		千代までももち可飛し松のワ可みどりうれしくかはらぬ十口口	宇摩郡土居町	誓松	
1419	1178		人のため世のためつくす心こそやがては神になる身なりけれ	八幡浜市松柏	白王神社	
1420	1178		行きなやむうき世の人を渡さずば一夜も十夜の橋とおもほゆ	大洲市徳森	十夜が橋	
1421	1178		横谷の山より此に移すなり人のいのちを延る御仏	松山市石手二	石手寺地蔵院	
1422	1178		らいこうのみたまのひかり円明寺てりそふかげはよなよなの月	松山市和気町一	円明寺	
1423	1178		ありがたや　ひらかせたまふ　このみやま　かんげつざんと　なづける　これみほとけの　みちびきに　あゝありがたや　ありがたや　くらいうきよを　ぬけいでて　あかるいほとけの　つきのみち　あゆませたまえ　へんじよそん　だいしはいまも　おわします	松山市港山町	観月庵	
1424	1179		この森にやすらぎ憩ひてあめつちの心にふれん	上浮穴郡面河村	五色橋畔	
1425	1179		名将加藤嘉明が　築きし砦勝山の　緑の色に包まれて　五条の訓畏みつ　生死を共に益荒男が　軍の道に励むなり(松山22連隊歌)	松山市御幸一	護国神社	
1426	1179		矢野が丘に草萌えて　四国が峰は花衣　霊しき果実は茜さす　朝日の影に商神の　使命を帯びて生まれ来し　我が学舎の名も高し	八幡浜市松柏	八幡浜高等学校	
1427	1179		一塵大岳を高くし一滴巨海を深くす	東予市実報寺	実報寺	